第15回　石川県道路安全・円滑化検討委員会

目　次

1. これまでの検討経緯
2. 平成24年度特定時の状況
3. 渋滞状況のモニタリング
4. 見直し(解除・追加)方針
5. 解除箇所の選定
6. 追加箇所の選定
7. ピンポイント渋滞対策（今年度事例）
8. 国道8号（白山市乾～宮丸）の状況について
9. 渋滞対策事例（金沢東部環状道路）
10. 今後の進め方

平成30年3月

1. これまでの検討経緯

1－1　平成29年度　検討委員会の議論のポイント

これまでの主な検討経緯

- H24 主要渋滞箇所の公表
- H25 渋滞対策基本方針(案)の議論
- H26 主要渋滞箇所に関するモニタリング
- H27 モニタリング結果、対策の効果検証
- H28 モニタリング結果、対策の効果検証、解除方針案の提案

沿道環境等の変化

道路･交通網の整備等　大型店舗出店

道路利用者のご意見

最新交通データ(ETC2.0等)

H29検討委員会の議論のポイント

① 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論

･追加･解除箇所の審議

② 渋滞対策の議論

･今後の対策について(ピンポイント渋滞対策)

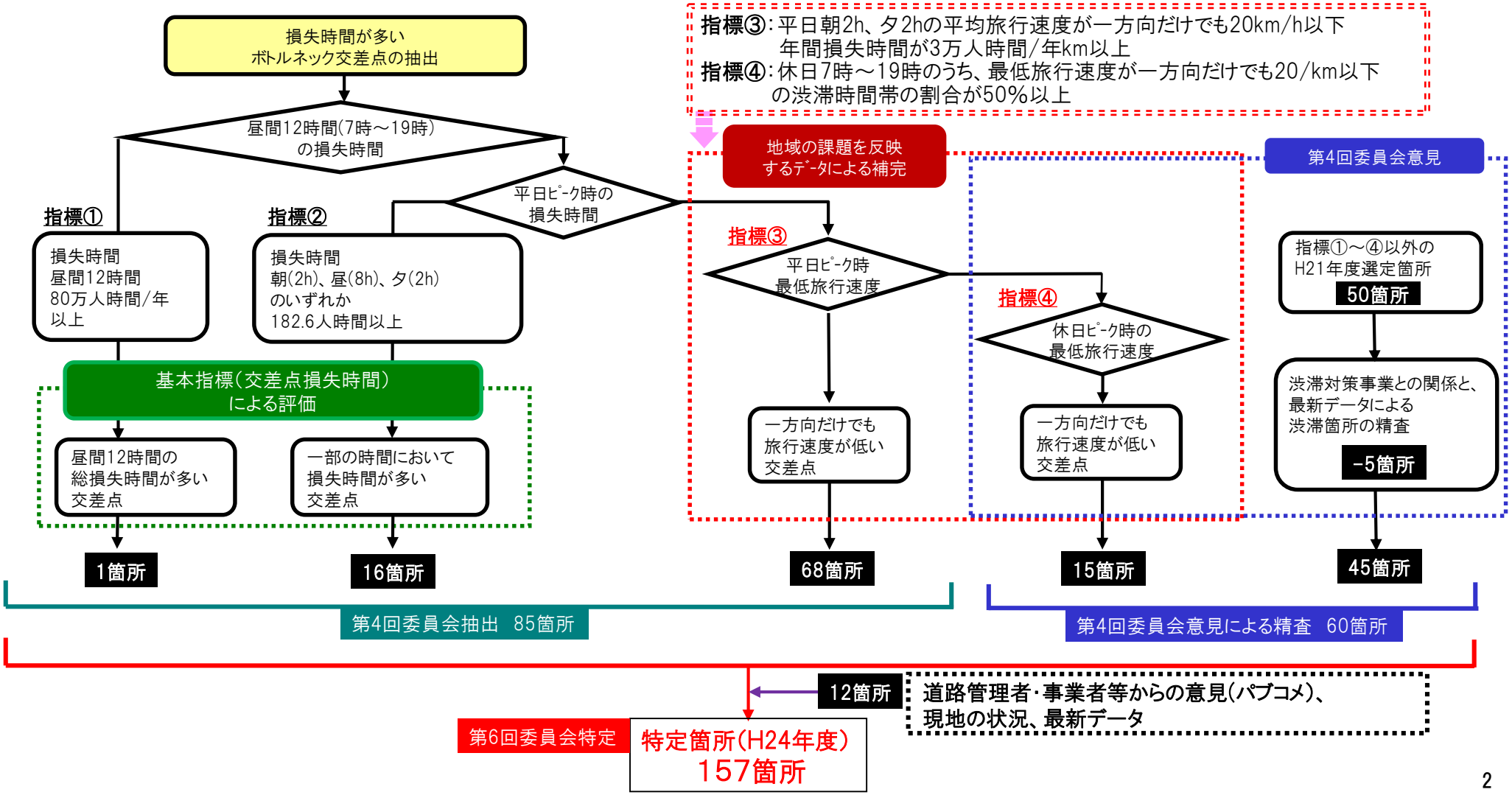
③その他の視点

･国道8号(白山市乾～宮丸)の状況

2. 平成24年度特定時の状況

2－1　主要渋滞箇所の特定方法

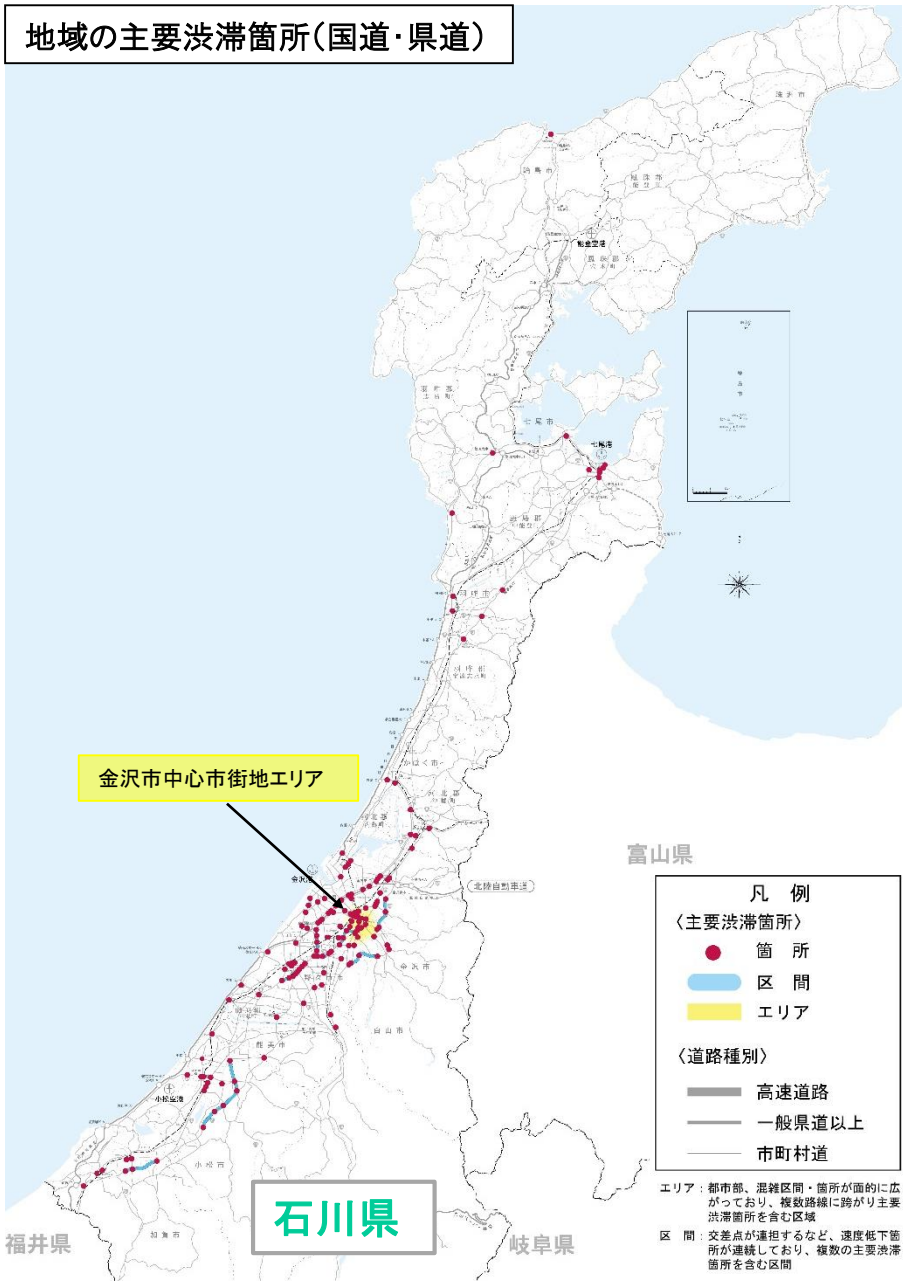
■主要渋滞箇所は、平成24年度（第6回委員会：H25.01.10開催）に以下のフローにより、157箇所を特定。
■更新については、H27道路交通センサスのデータ（交通量）、H27・H28の民間プローブデータ（旅行速度）を用いて実施。



2. 平成24年度特定時の状況

2－2 石川県の主要渋滞箇所の特定状況（国道・県道）

地域の主要渋滞箇所（国道・県道）



【平成24年度（第6回委員会）特定】

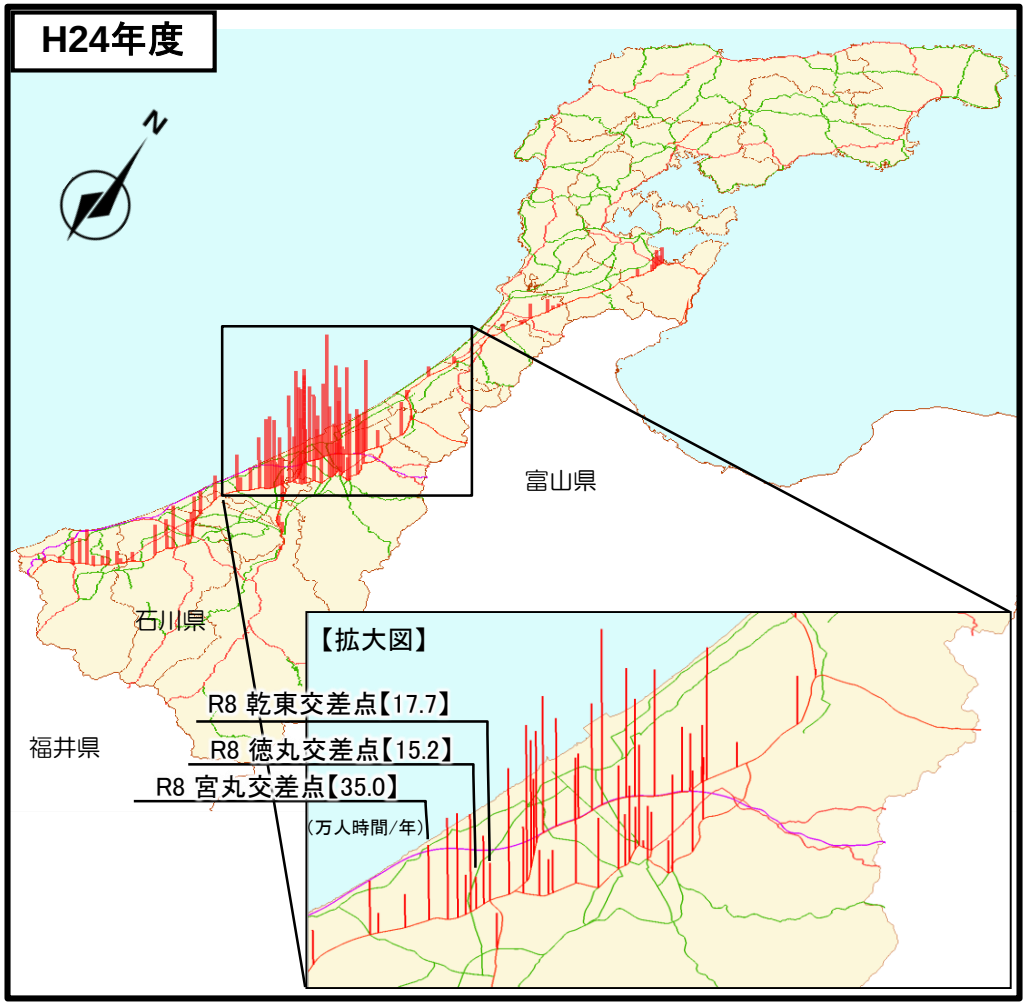
国道・県道		
【渋滞多発】 渋滞損失時間が多い、または平日ピーク時における旅行速度20km/h以下の箇所		85箇所
【特定日に混雑】 休日における速度低下箇所		15箇所
【委員会における意見】 H21年度委員会の検討による抽出箇所		45箇所
【パブコメによる追加】		12箇所
1エリア	23区間	74箇所
主要渋滞箇所総数:157箇所		

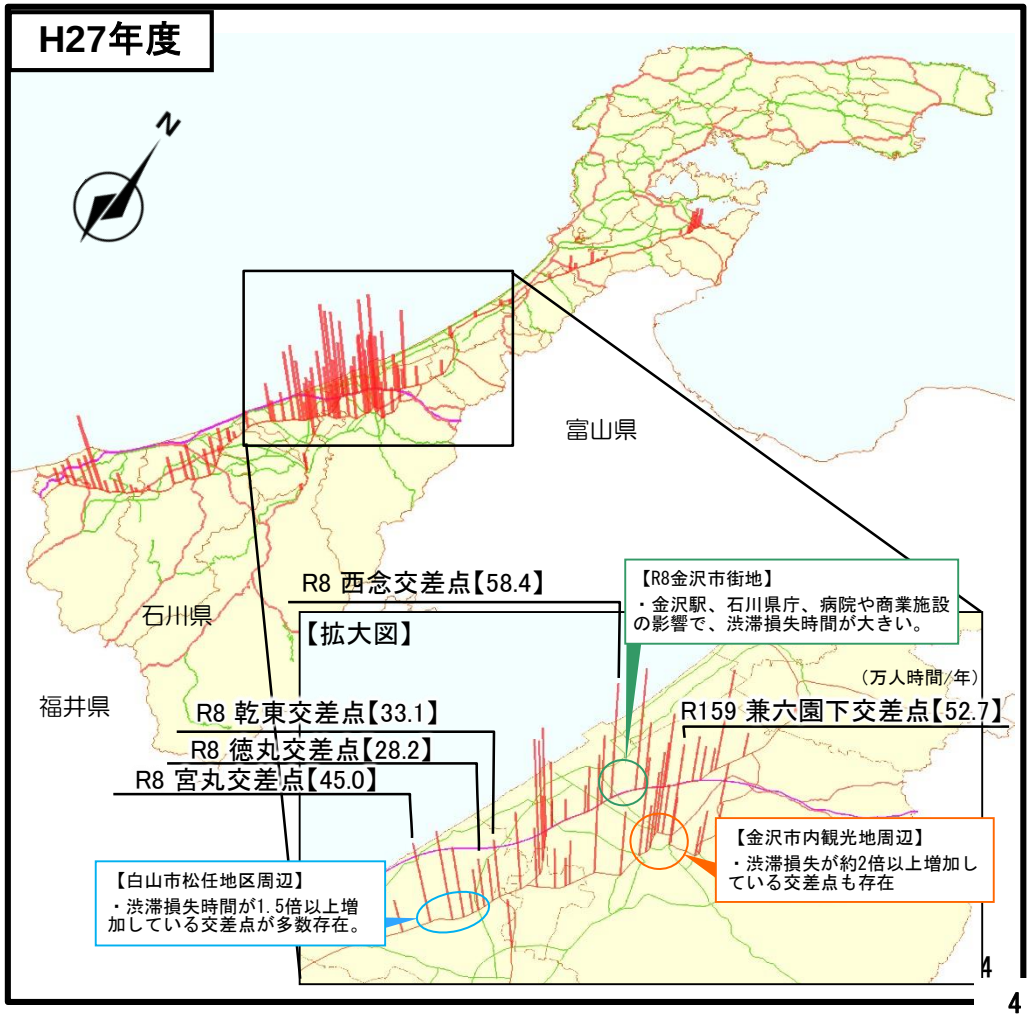
3. 渋滞状況のモニタリング

3－1　渋滞損失時間の推移

■直轄国道の渋滞損失時間は、平成24年度と比較して**減少傾向**(H24を1とするとH27は0.98、H28は0.94)にある。
■観光地周辺や金沢駅、石川県庁・病院など**特定の施設への集中による渋滞損失時間**が高い。
■依然として、**金沢地域(金沢市～白山市)**において渋滞損失時間が高い。

石川県内直轄国道　交差点損失時間分布図



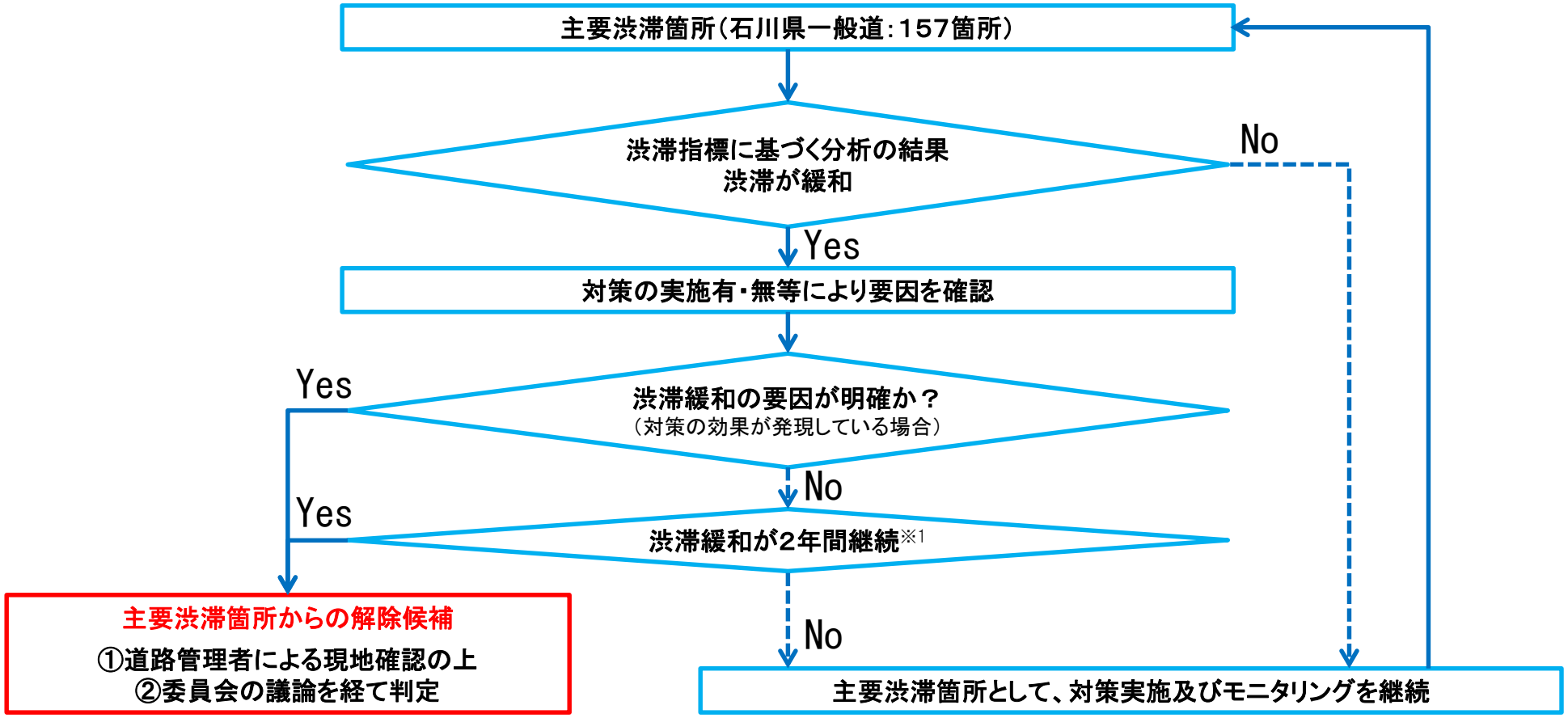


4. 見直し（追加・解除）方針

4－1　主要渋滞箇所の解除について

■特定済み157箇所のうち、渋滞対策が完了した箇所について、最新のデータにより検証。
■速度向上など渋滞緩和の要因が明確な箇所については解除候補、それ以外はモニタリング継続。
■2年間連続で、渋滞指標に該当しない場合は主要渋滞箇所の解除候補。

【主要渋滞箇所　解除フロー（案）】



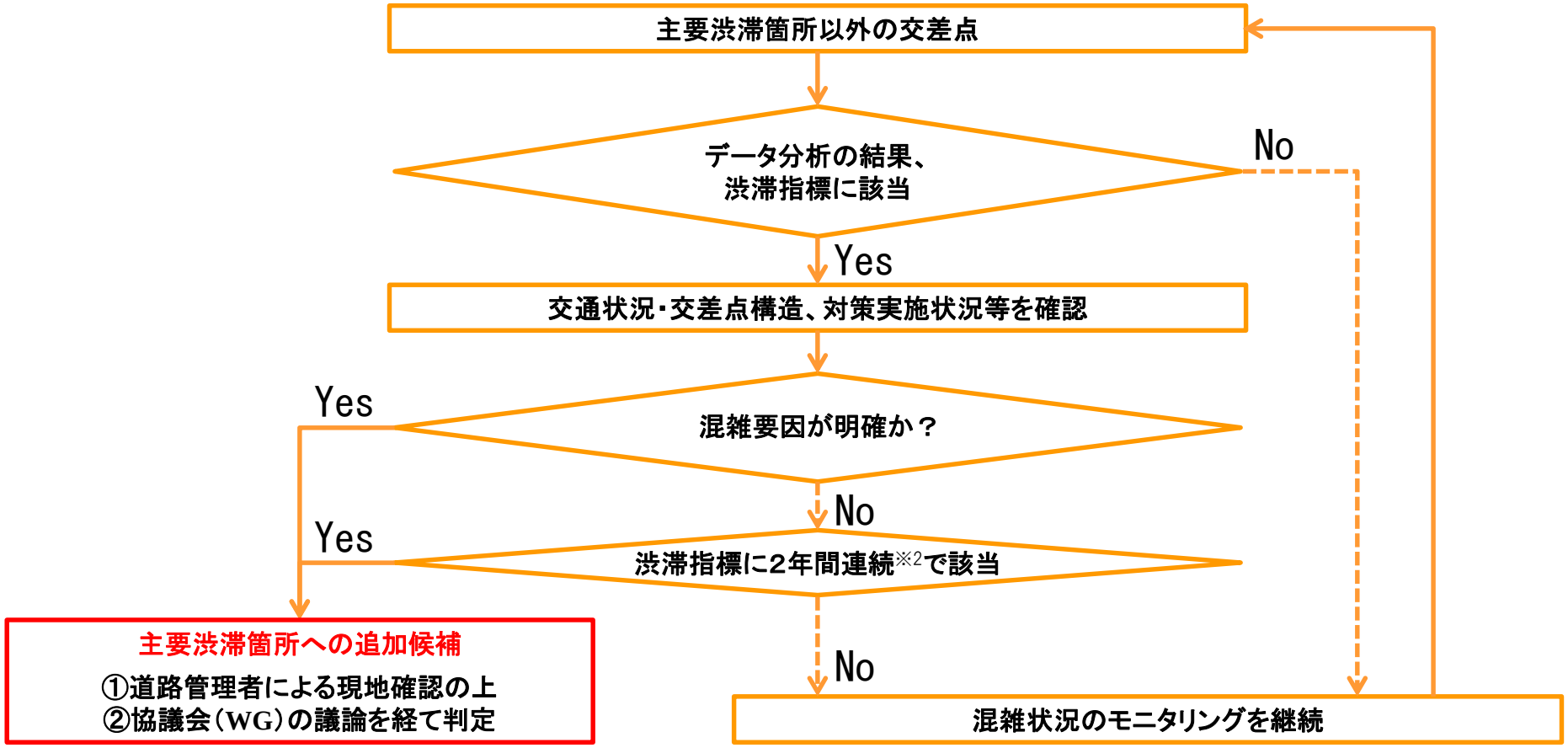
※1 路上工事の影響など、不確定な要素を排除するため
※2 パブコメ選定箇所については、データに基づく分析＋道路管理者等の意見を踏まえ解除を検討
※3 高速道路の渋滞区間については別途検討

4. 見直し（追加・解除）方針

4－2　主要渋滞箇所の追加について

■主要渋滞箇所以外の混雑発生箇所についても、最新の速度・交通量データを用い、渋滞状況を検証。
■交通量増加や大型商業施設立地などの速度低下の要因が明確な箇所については追加候補、それ以外はモニタリング継続。
■2年間連続で、渋滞指標に該当する場合は主要渋滞箇所の追加候補。

【主要渋滞箇所　追加フロー（案）】



※1 路上工事の影響など、不確定な要素を排除するため
※2 高速道路の渋滞区間については別途検討

5. 解除箇所の選定

5－1　解除箇所（案）

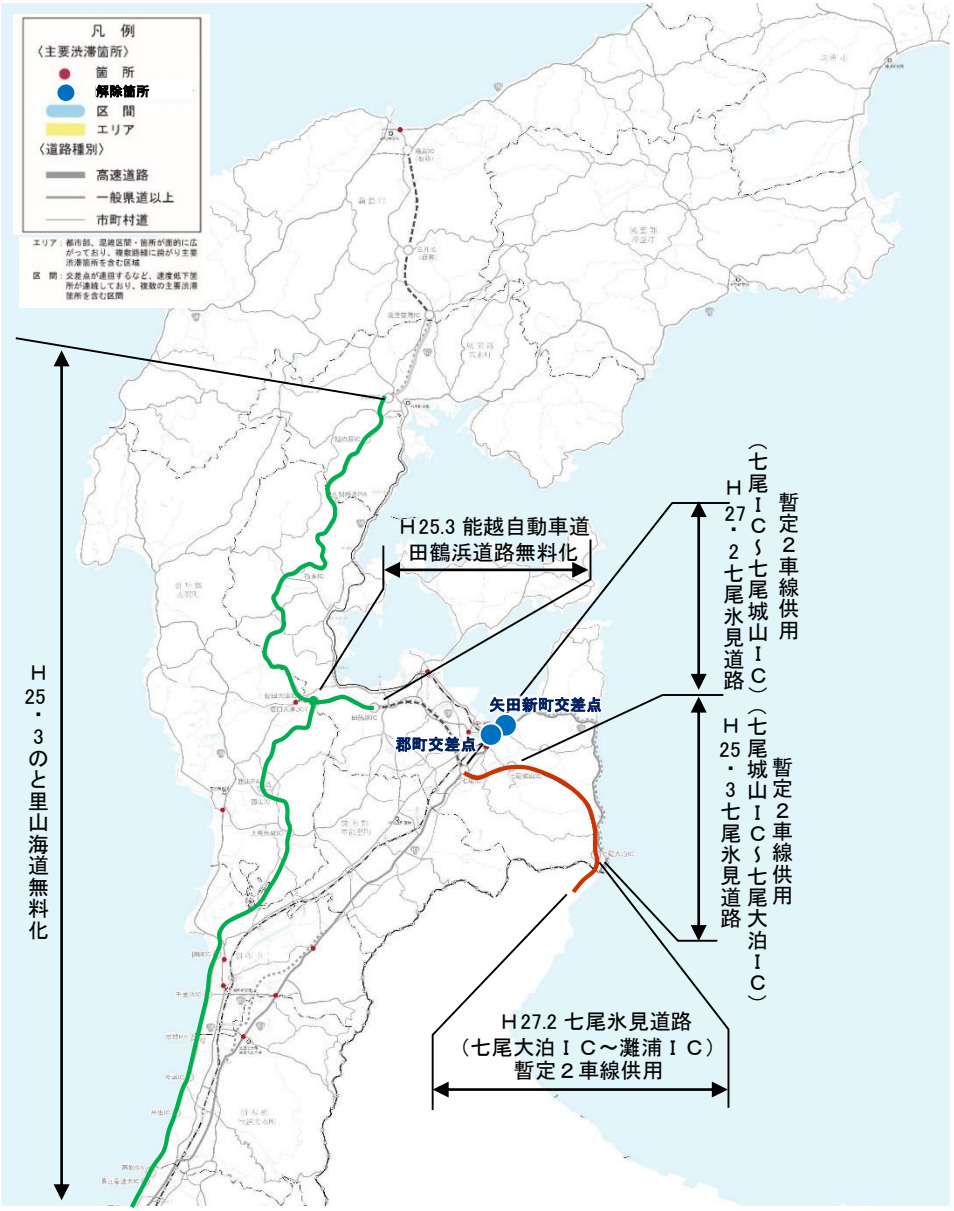
■特定済み157箇所のうち、渋滞対策が完了した箇所について、最新のデータにより検証。
■速度向上など渋滞緩和の要因が明確な14箇所については解除候補、それ以外はモニタリング継続。

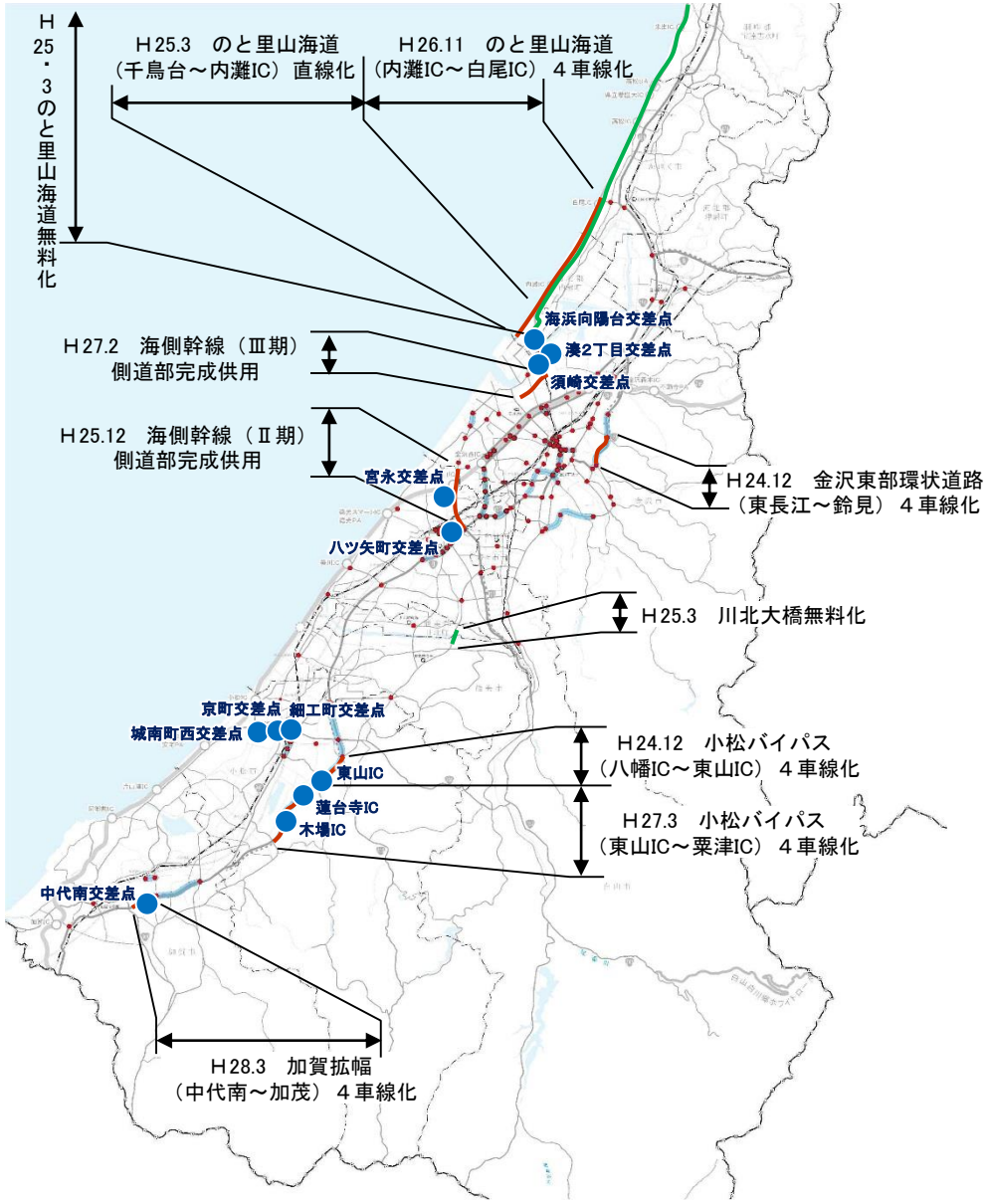
交差点名	H24指標	市町村	路線名	交差路線	改善要因	判定理由
矢田新町交差点	委員	七尾市	国道160号	市道	七尾氷見道路	七尾氷見道路（H27.2全線供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
郡町交差点	委員	七尾市	国道160号	(一)百海七尾線	七尾氷見道路	七尾氷見道路（H27.2全線供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
海浜向陽台交差点	③	内灘町	(主)金沢田鶴浜線	(一)向粟崎安江町線	のと里山海道直線化	のと里山直線化（H25.3供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
湊2丁目交差点	委員	金沢市	(一)向粟崎安江町線	市道	のと里山海道直線化	のと里山直線化（H25.3供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
須崎交差点	委員	金沢市	市道	市道	のと里山海道直線化	のと里山直線化（H25.3供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
宮永交差点	③	白山市	(一)倉部金沢線	市道	海環Ⅱ期	海環Ⅱ期区間（H25.12側道部供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
八ツ矢町交差点	③	白山市	(一)三日市松任線	市道	海環Ⅱ期	海環Ⅱ期区間（H25.12側道部供用）に平行し転換により、十分な速度向上が見られる
東山IC	委員	小松市	国道8号	国道416号	小松バイパス4車線化	4車線化（H26年度供用）により、十分な速度向上が見られる
蓮代寺IC	委員	小松市	国道8号	市道	小松バイパス4車線化	4車線化（H26年度供用）により、十分な速度向上が見られる
木場IC	委員	小松市	国道8号	市道	小松バイパス4車線化	4車線化（H26年度供用）により、十分な速度向上が見られる
中代南交差点	委員	加賀市	国道8号	市道	加賀拡幅	4車線化（H26年度供用）により、十分な速度向が見られる
京町交差点	③	小松市	国道360号	(一)小松根上線	空港軽海線	4車線化により、十分な速度向上が見られる
細工町交差点	③	小松市	国道360号	(主)小松鶴来線	空港軽海線	4車線化により、十分な速度向上が見られる
城南町西交差点	③	小松市	国道360号	(主)金沢美川小松線	空港軽海線	4車線化により、十分な速度向上が見られる

【結果】
渋滞対策完了箇所　　⇒　うち速度向上など渋滞緩和　14箇所【解除候補】

5. 解除箇所の選定

《解除候補箇所の位置図》





5. 解除箇所の選定

5－2 解除箇所の事例 国道8号 加賀拡幅 中代南交差点

■一般国道8号加賀拡幅区間については、H22年度以降、順次4車線化を実施中。
■主要渋滞箇所の中代南交差点は、4車線化により旅行速度が約20km/h向上し、渋滞が解消。

【交差点位置図】

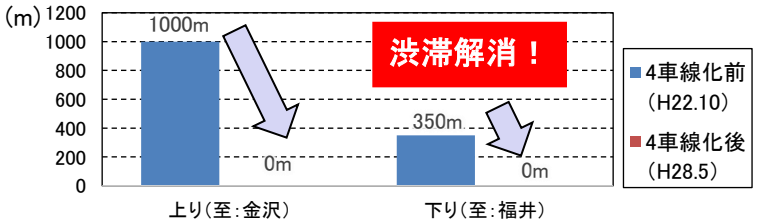
《中代南交差点》
（4車化前）

（4車化後）

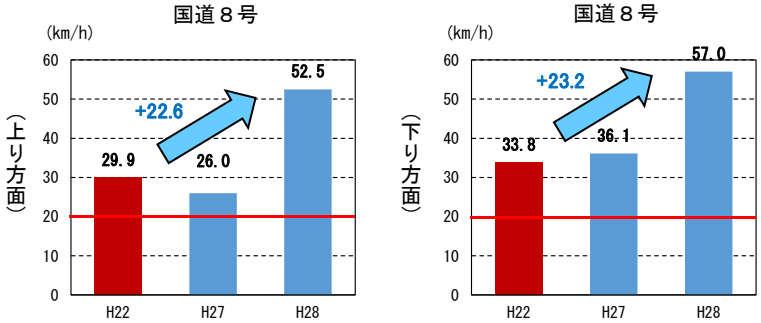
【加賀拡幅の渋滞箇所】

【4車線化による渋滞長の変化（平日）】

《中代南交差点》



【中代南交差点の旅行速度の向上（平日、朝夕ピーク時）】



出典：民間プローブデータ（9月～11月）

6. 追加箇所の選定

6－1　追加箇所（案）

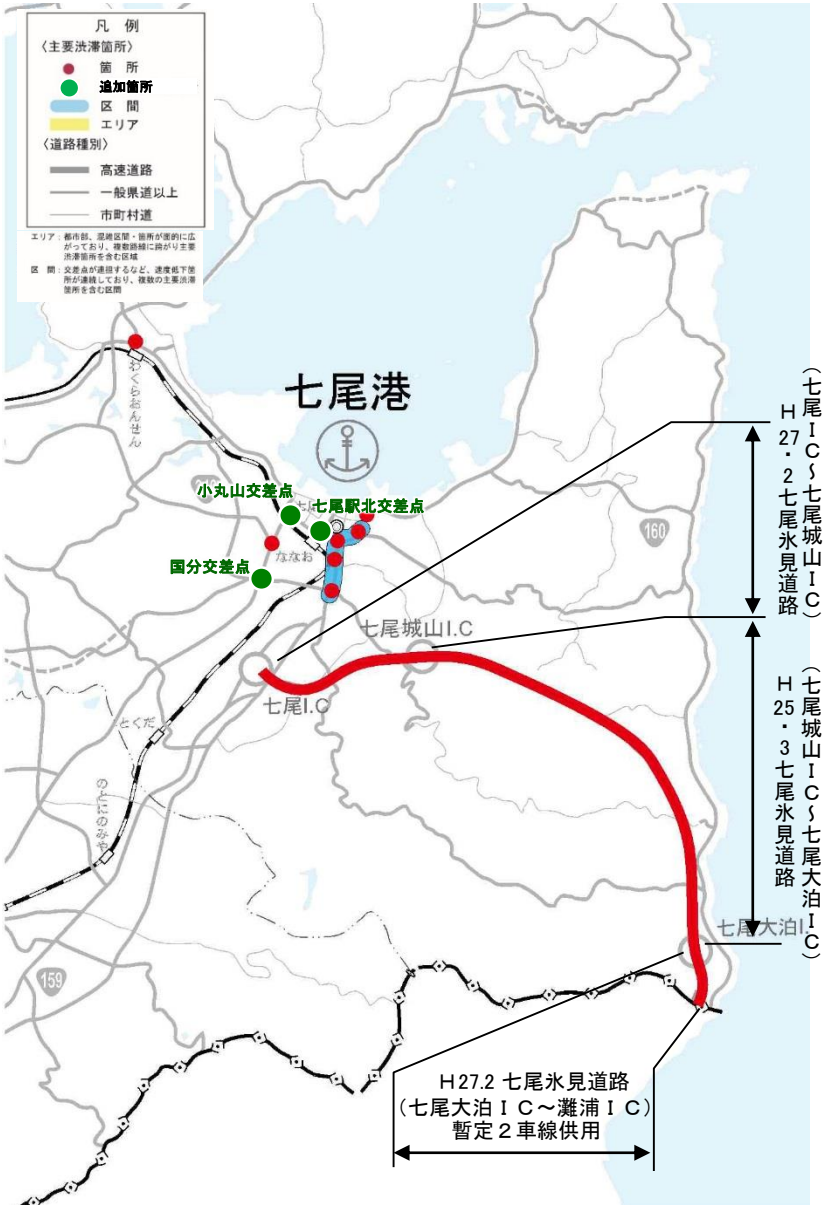
■主要渋滞箇所以外の交差点について、最新データにより検証を行った結果、道路整備や土地利用の変化（商業施設の進出や宅地の開発）による交通量増加などの渋滞の要因が明確である9箇所を追加候補。
■また、道路利用団体（バス協会・トラック協会）との連携により、追加候補箇所を選定

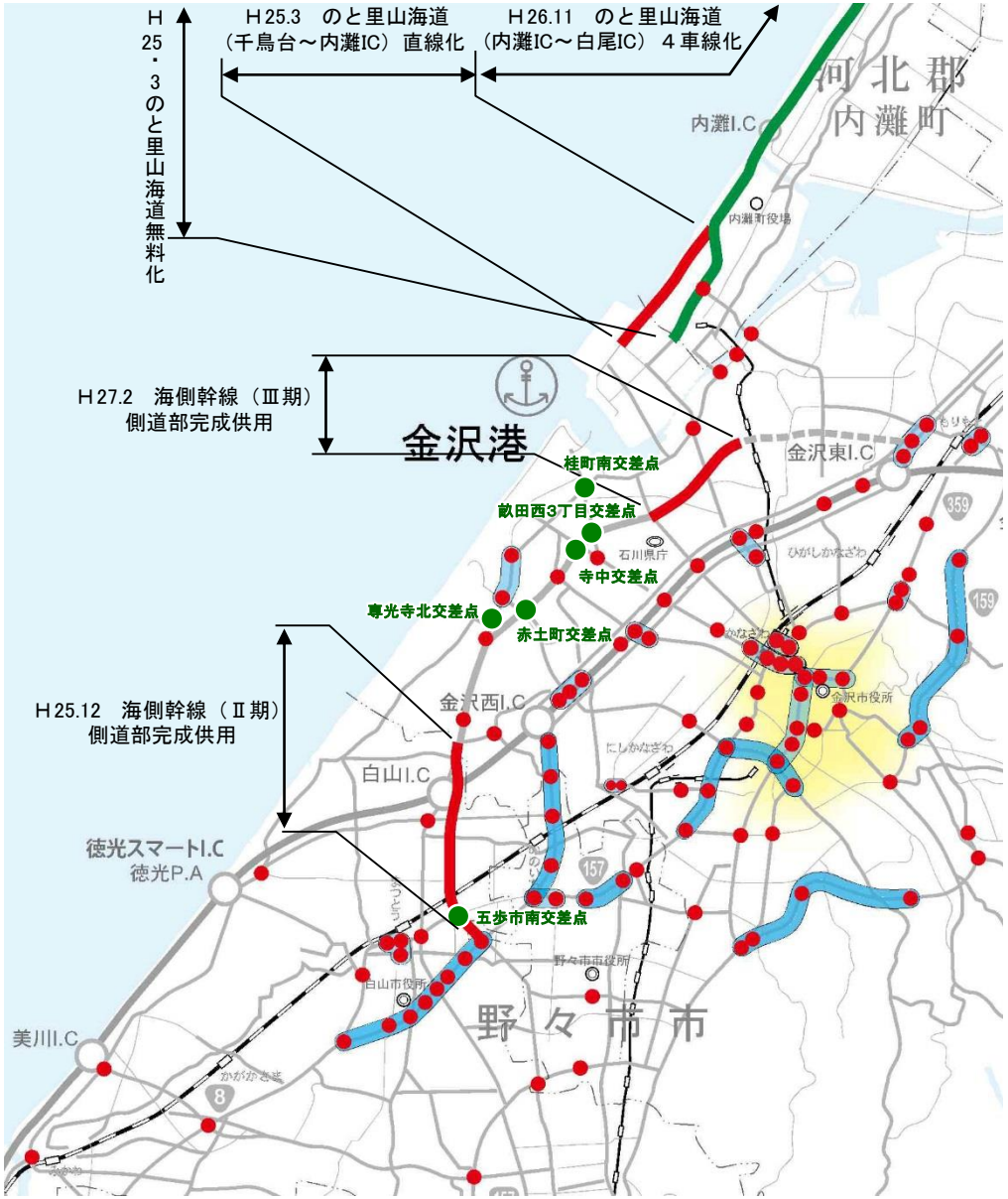
交差点名	指標	市町村	路線名	交差路線	判定理由
国分交差点	③	七尾市	国道249号	(主)七尾羽咋線	藤橋バイパスの開通（H26.12Ⅱ期区間の供用）による交通量の増加が見られる
七尾駅北交差点	③	七尾市	(主)七尾輪島線	(一)七尾港線	七尾氷見道路の開通（H27.2全線供用）による交通量の増加が見られる
小丸山交差点	③	七尾市	(主)七尾輪島線	(主)七尾羽咋線	七尾氷見道路の開通（H27.2全線供用）による交通量の増加が見られる
桂町南交差点	③	金沢市	(主)松任宇ノ気線	(一)畝田大野線	海側幹線ⅡⅢ期の側道部供用とのと里山海道無料化による交通量の増加が見られる
寺中交差点	③	金沢市	(主)松任宇ノ気線	(主)金沢港線	海側幹線ⅡⅢ期の側道部供用とのと里山海道無料化による交通量の増加が見られる
赤土町交差点	③	金沢市	(主)松任宇ノ気線	(主)金沢美川小松線	海側幹線ⅡⅢ期の側道部供用とのと里山海道無料化による交通量の増加が見られる
専光寺北交差点	③	金沢市	(主)松任宇ノ気線	(主)金沢美川小松線	海側幹線ⅡⅢ期の側道部供用とのと里山海道無料化による交通量の増加が見られる
五歩市南交差点	③	白山市	(主)松任宇ノ気線	(一)三日市松任線	海側幹線ⅡⅢ期の側道部供用による交通量の増加が見られる
畝田西三丁目交差点	③	金沢市	金沢市道	(一)畝田大野線	海側幹線ⅡⅢ期の側道部供用とのと里山海道無料化による交通量の増加が見られる

【結果】
渋滞追加候補箇所　　⇒　速度低下など要因が明確　9箇所【追加候補】

6. 追加箇所の選定

《追加候補箇所の位置図》





6. 追加箇所の選定

6－2 追加箇所の事例 ①国道249号 国分交差点

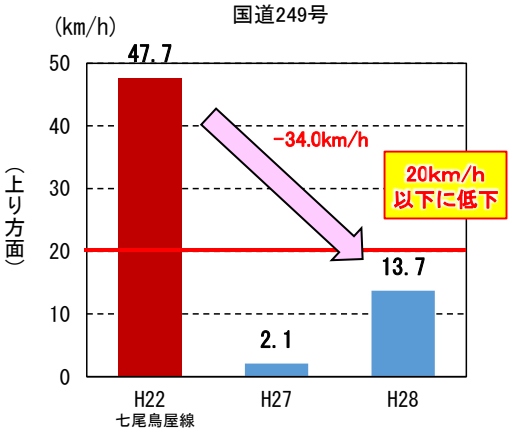
■国道249号の国分交差点は、国道249号藤橋バイパスの開通に伴い交通が集中し、上り方面の旅行速度が低下。
■能越自動車道田鶴浜七尾道路の整備による対策を推進中。

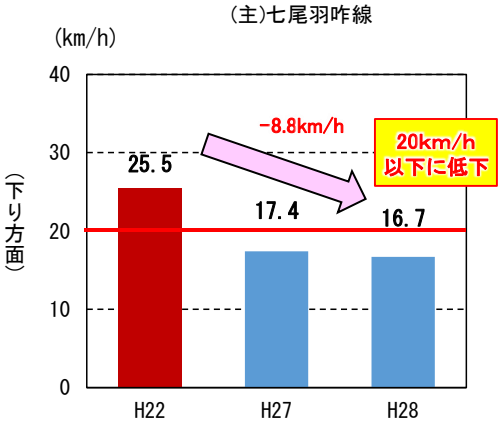
【交差点位置図】

《国分交差点》

【国分交差点の状況】

【平日（朝夕ピーク時）の状況】





データ出典：民間プローブデータ
（朝夕ピーク時、センサス区間）

6. 追加箇所の選定

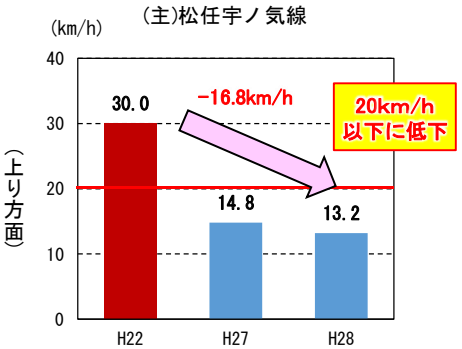
6−2 追加箇所の事例 ②(主)松任宇ノ気線 赤土町交差点、寺中交差点、専光寺北交差点

■海側幹線(Ⅱ・Ⅲ期)の供用により、海側幹線((主)松任宇ノ気線)の福増町交差点付近の交通量が15%増。
■海側幹線(Ⅲ期)の供用に伴い、近岡交差点～南新保交差点断面において国道8号の交通量が9%減。
■海側幹線((主)松任宇ノ気線)へ交通の集中により、赤土町交差点、寺中交差点及び専光寺北交差点の旅行速度が低下。

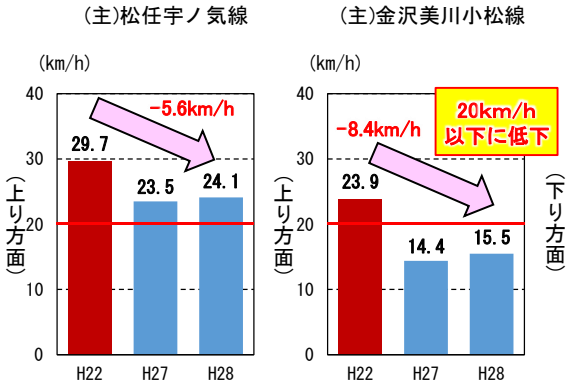
【交差点位置図】

【平日（朝タピーク時）の状況】

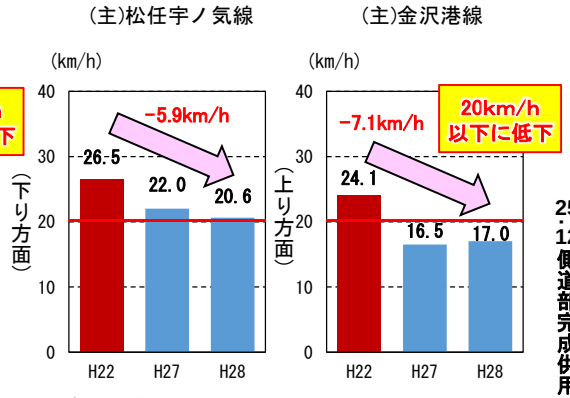
《専光寺北交差点》



《赤土町交差点》



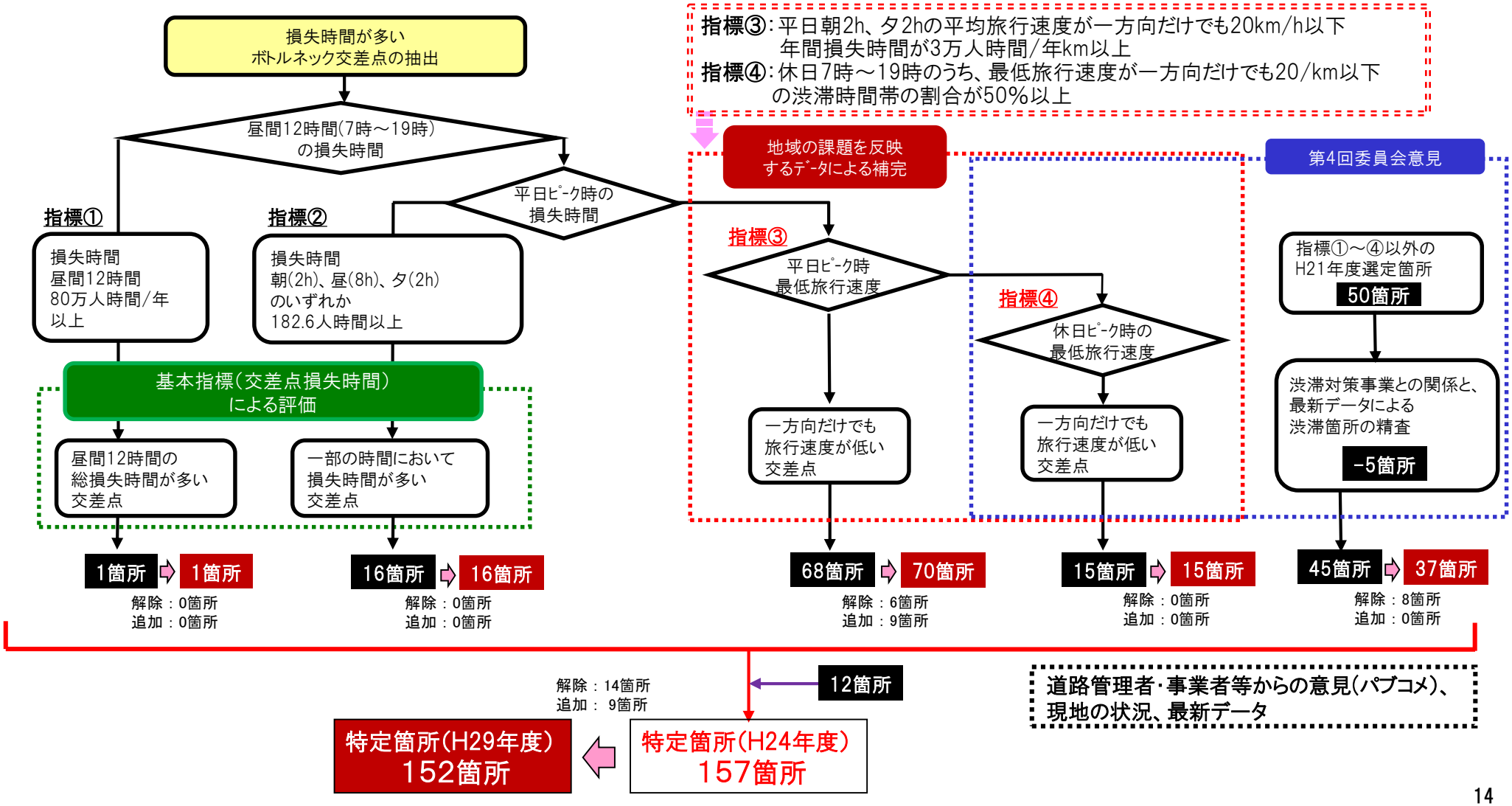
《寺中交差点》



データ出典：民間プローブデータ（朝タピーク時、センサス区間）

（参考）主要渋滞箇所数の推移

■主要渋滞箇所は、平成24年度に特定した157箇所に対して、最新のデータにより検証を実施した結果、解除14箇所・追加9箇所の見直しにより152箇所に変更。



7. 今年度実施中の事例紹介（年度内完了予定）

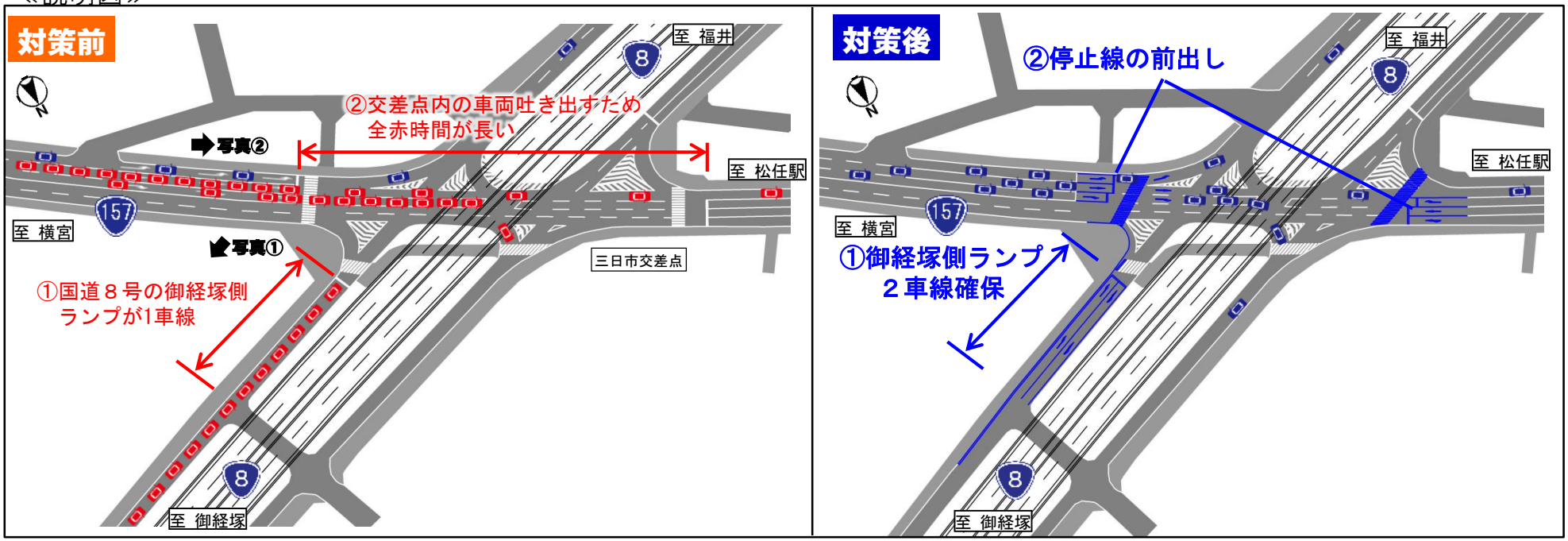
7－1　三日市交差点の御経塚側オフランプ2車線化と交差点のコンパクト化

■国道8号御経塚側ランプの滞留車両が8号本線まで影響。
■国道8号と国道157号の交差道路の停止線間距離が長く、交差点が大きく、通過時間が過大。
■ランプ右折レーンの増設（1車線→2車線）及び交差点のコンパクト化による対策を実施。

≪位置図≫

≪広域図≫

≪説明図≫



8. 国道8号（白山市乾～宮丸）の状況について

■金沢外環状道路（海側幹線、山側幹線）の整備により、交通が集中し、渋滞が多発。
■また、当該区間は沿道に大型商業施設が複数立地し、沿道利用の出入りによる渋滞が発生。
■特に、富山方面（上り線、2車線）は、平日の通勤・帰宅時間帯及び休日に富山方面へ向かう交通や、沿道の商業施設へアクセスする交通の集中により、平日（朝夕）・休日ともに速度が低い。

【H28年9月～11月(平日)の状況】

（富山方面・上り）

時間帯	平均旅行速度(km/h)							
7時台	44.7	37.0	25.5	20.9	18.3	16.6	32.1	22.8
8時台	42.5	36.8	35.8	26.9	29.2	20.6	34.0	24.7
9時台	32.8	34.7	29.9	29.1	28.2	29.8	47.5	30.9
10時台	31.6	33.7	27.3	27.3	31.3	31.5	39.5	21.8
11時台	32.2	32.7	25.6	26.2	29.3	32.1	37.5	19.8
12時台	33.3	35.0	29.9	28.7	30.4	32.5	39.6	20.2
13時台	34.7	35.2	30.9	28.6	29.4	34.4	39.3	20.0
14時台	33.1	34.2	29.3	28.1	29.4	32.6	37.9	19.7
15時台	32.3	33.8	28.7	28.0	28.6	30.6	36.9	19.7
16時台	32.9	33.2	25.6	25.3	27.9	31.3	35.2	21.5
17時台	29.3	15.9	14.6	17.3	21.8	26.2	42.8	32.5
18時台	30.8	14.5	14.1	16.5	21.2	23.7	43.9	32.5

【H28年9月～11月(休日)の状況】

（富山方面・上り）

時間帯	平均旅行速度(km/h)							
7時台	38.2	40.7	33.3	39.8	33.6	40.9	53.7	34.3
8時台	36.2	38.3	30.4	37.8	33.8	33.7	49.1	32.6
9時台	32.4	34.6	29.4	31.2	32.4	33.8	40.9	22.2
10時台	29.7	22.9	17.4	21.0	29.5	31.5	35.8	19.0
11時台	25.6	12.8	12.5	17.3	27.7	29.7	37.6	18.8
12時台	25.8	12.9	12.6	17.1	24.7	28.8	35.1	18.6
13時台	28.5	13.1	12.4	16.6	23.4	29.3	35.0	18.4
14時台	30.0	13.5	13.0	16.4	23.4	27.7	33.3	18.8
15時台	32.0	15.6	13.5	17.5	22.9	27.0	34.1	17.8
16時台	33.1	18.5	13.7	17.7	23.3	28.9	34.2	17.7
17時台	29.9	17.0	13.6	18.2	24.1	27.2	33.0	18.2
18時台	32.2	25.6	22.6	24.8	25.9	29.8	37.3	19.6

（福井方面・下り）

時間帯	平均旅行速度(km/h)							
7時台	29.8	15.7	26.5	32.1	31.7	49.2	14.1	31.9
8時台	32.2	32.7	32.3	36.7	34.1	48.7	15.0	45.4
9時台	34.5	40.1	37.5	34.8	43.5	41.5	27.8	51.6
10時台	34.9	39.0	40.9	32.7	30.9	43.8	26.9	48.7
11時台	33.7	40.1	42.4	32.4	29.6	45.2	25.4	48.4
12時台	34.4	39.4	40.4	33.6	29.6	42.9	25.7	48.8
13時台	33.7	38.0	38.7	32.8	29.4	43.0	24.7	48.2
14時台	32.9	38.6	39.7	32.7	29.9	44.4	24.7	48.4
15時台	32.5	38.2	39.6	32.7	29.7	44.0	25.2	47.9
16時台	33.4	38.5	37.4	32.8	29.9	42.9	26.2	48.5
17時台	35.0	38.8	37.5	38.7	32.7	37.6	21.7	50.4
18時台	35.8	39.7	36.7	40.6	32.4	35.3	21.5	50.7

宮丸町南　宮丸　倉光　倉光東　徳丸南　乾町　乾東　専福寺

凡例：旅行速度
- ～10km/h
- 10～20km/h
- 20～30km/h
- 30～40km/h
- 40～50km/h
- 50～60km/h
- 60km/h～

（福井方面・下り）

時間帯	平均旅行速度(km/h)							
7時台	43.8	43.8	39.5	37.2	42.7	47.0	35.3	55.5
8時台	36.6	42.8	37.7	38.0	37.4	43.5	31.7	53.4
9時台	37.1	43.3	42.4	38.9	33.8	46.0	28.5	52.0
10時台	37.5	40.7	40.7	32.6	27.1	46.4	26.7	50.8
11時台	34.5	40.9	38.6	30.0	26.8	42.1	24.2	48.9
12時台	34.8	38.6	37.7	30.5	25.7	40.7	25.4	47.3
13時台	33.9	38.6	34.5	25.8	24.7	38.9	23.1	46.7
14時台	34.2	37.3	33.1	26.3	25.1	38.4	21.6	46.2
15時台	33.7	35.9	30.9	26.1	25.0	39.7	22.3	45.2
16時台	33.1	34.8	32.3	25.1	24.7	37.0	23.5	44.3
17時台	32.9	34.6	34.3	26.3	25.2	38.4	23.9	43.7
18時台	34.4	37.7	36.2	31.3	28.2	37.8	25.1	44.8

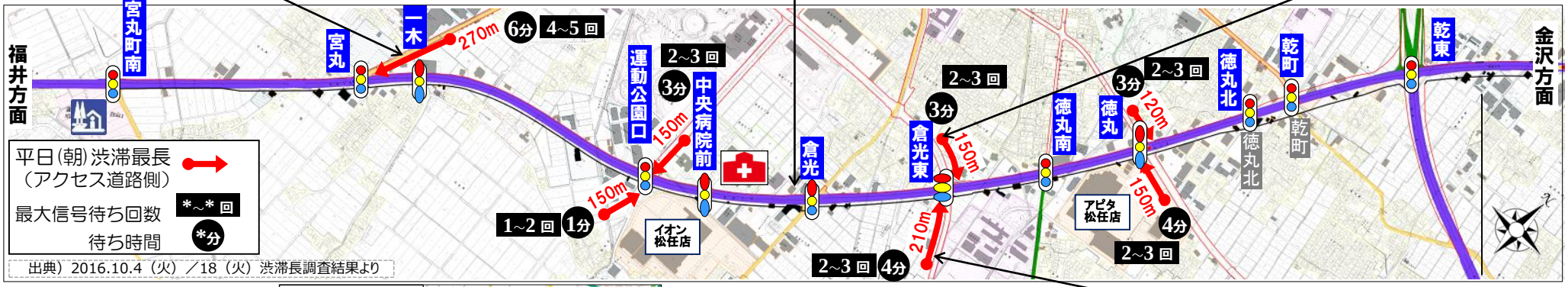
宮丸町南　宮丸　倉光　倉光東　徳丸南　乾町　乾東　専福寺

データ出典：民間プローブデータ（センサス区間値）

8. 国道8号（白山市乾～宮丸）の状況について

■松任地区上り側の渋滞によって、アクセス道路から国道へ流出できず先詰まり渋滞が発生。
■渋滞を回避した交通が、松任市街地部へ約2%流入し、生活環境や安全性への影響が懸念される。

◆国道8号へのアクセス道路の渋滞状況

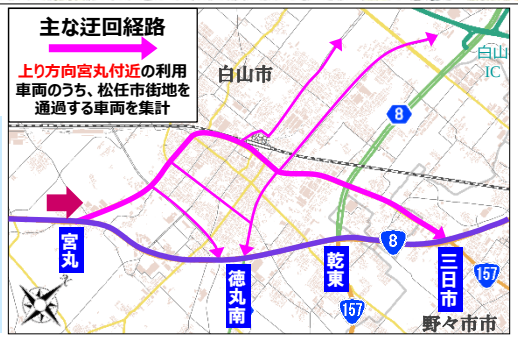


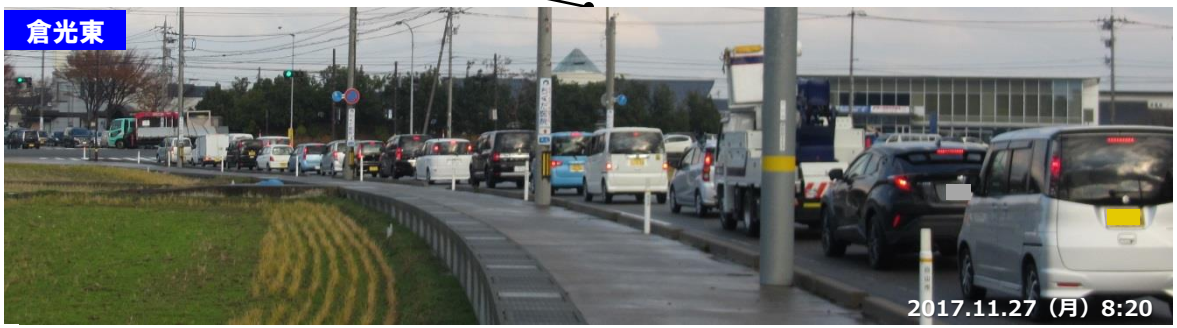
◆松任市街地部の迂回状況

平日 約430台流入
上り2.5万台/日*×平日迂回率1.7%
（35/2017サンプル）

休日 約450台流入
上り2.3万台/日*×休日迂回率2.0%
（26/1275サンプル）

*）H29.11交通量調査より



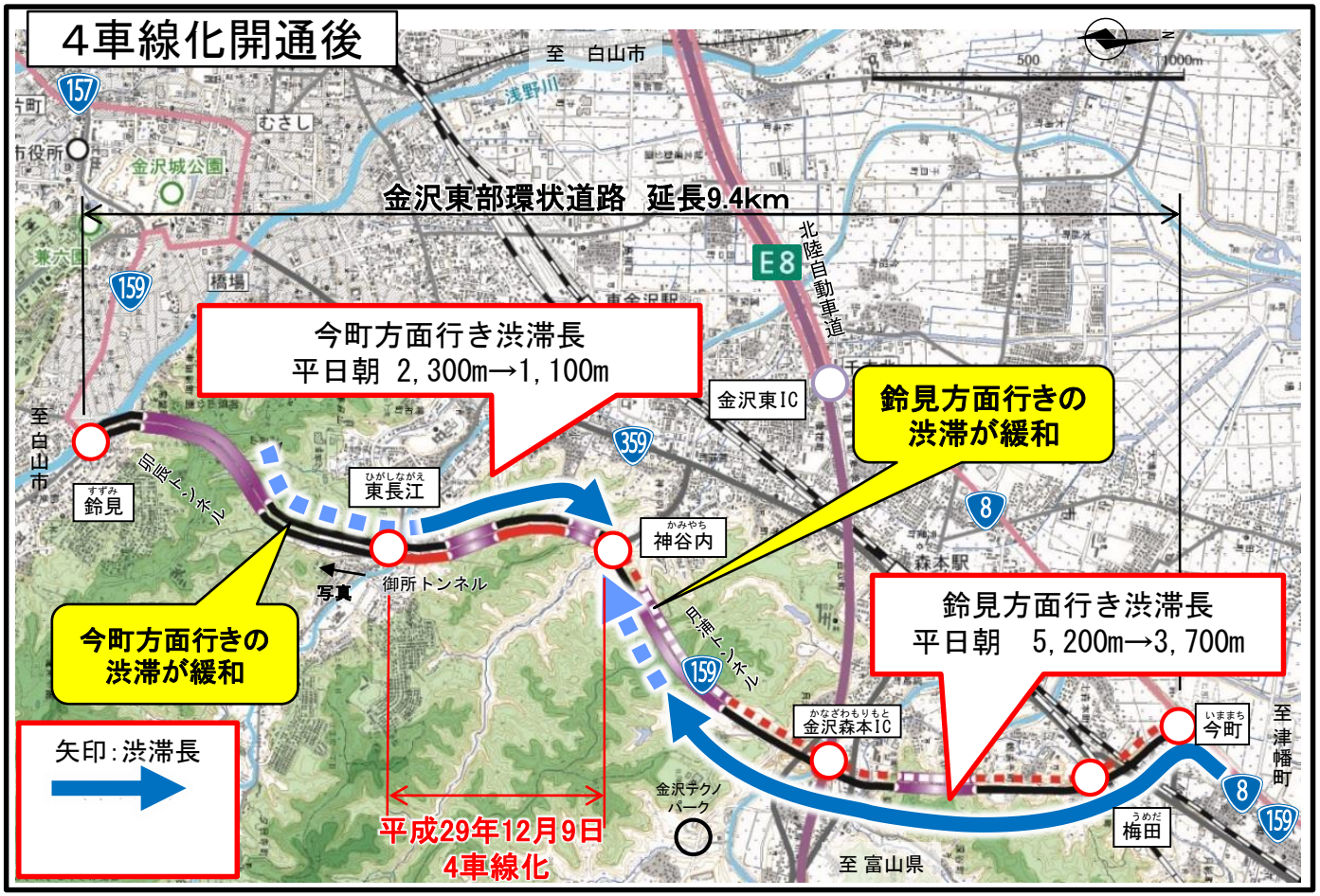


出典）ETC2.0プローブデータ 松任市街地迂回交通 （2017.7月 1ヶ月データ）

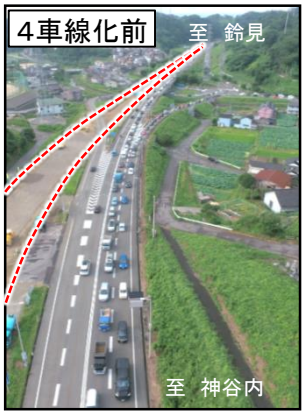
9. 渋滞対策事例（金沢東部環状道路の4車線化）

■金沢東部環状道路の神谷内～鈴見間が平成29年12月9日に4車線開通
■今町、鈴見方面の渋滞が緩和され、**所要時間も最大14分短縮**

【金沢東部環状道路（神谷内～東長江間）4車線化開通による効果】



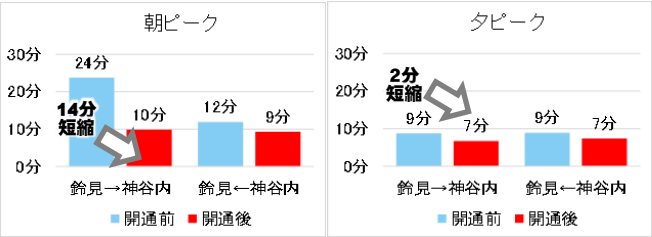
【４車線化開通前後の状況】



H29.7.18 撮影 東長江付近

H29.12.22 撮影 東長江付近

【ピーク時所用時間の変化】



ETC2.0走行履歴データから集計
開通前 平成28年12月12日(月)～29年2月10日(金)の平日7～9時、17～19時
開通後 平成29年12月11日(月)～30年2月9日(金)の平日 7～9時、17～19時

渋滞長 ：ピーク時速度の最小値10km/h以下を渋滞と定義
所要時間：所要時間の1時間毎平均値のピーク時における最大値

10. 今後の進め方

検討委員会の進め方(案)

■平成27年度、28年度(通常期:4～11月、冬期:12～3月)プローブデータの整理

平成29年7月

■検討委員会の開催
- ・主要渋滞箇所の見直しに向けた議論
- ・その他

■各道路管理者による現地確認
- ・追加・解除候補の確認(国・県)
- ・ピンポイント渋滞対策案の検討(国)

平成30年3月

■検討委員会の開催
- ・主要渋滞箇所の見直し
- ・渋滞対策の議論
- ・その他

モニタリング及びデータ整理を継続

■最新のデータによる渋滞状況のモニタリング・検証等、渋滞検討マネジメントサイクルを継続

資料－2

第15回 石川県道路安全・円滑化検討委員会　説明資料

石川県（直轄国道）の交通事故対策について

【目次】

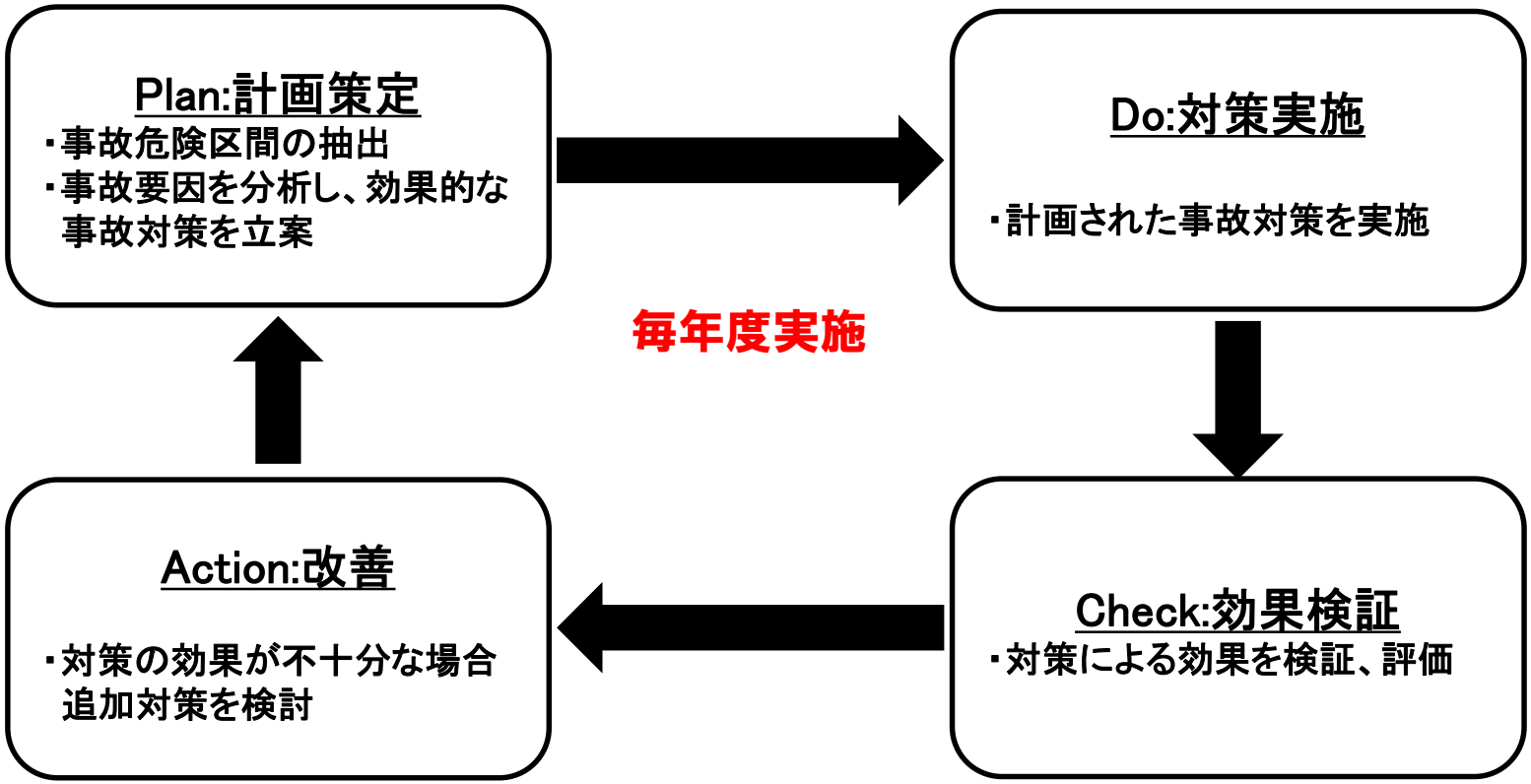
1．事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）
2．これまでの事故危険区間
3．新たな事故危険区間の選定（案）
4．新たな事故危険区間の選定方法を踏まえた事故対策マネジメント（案）

1．事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）

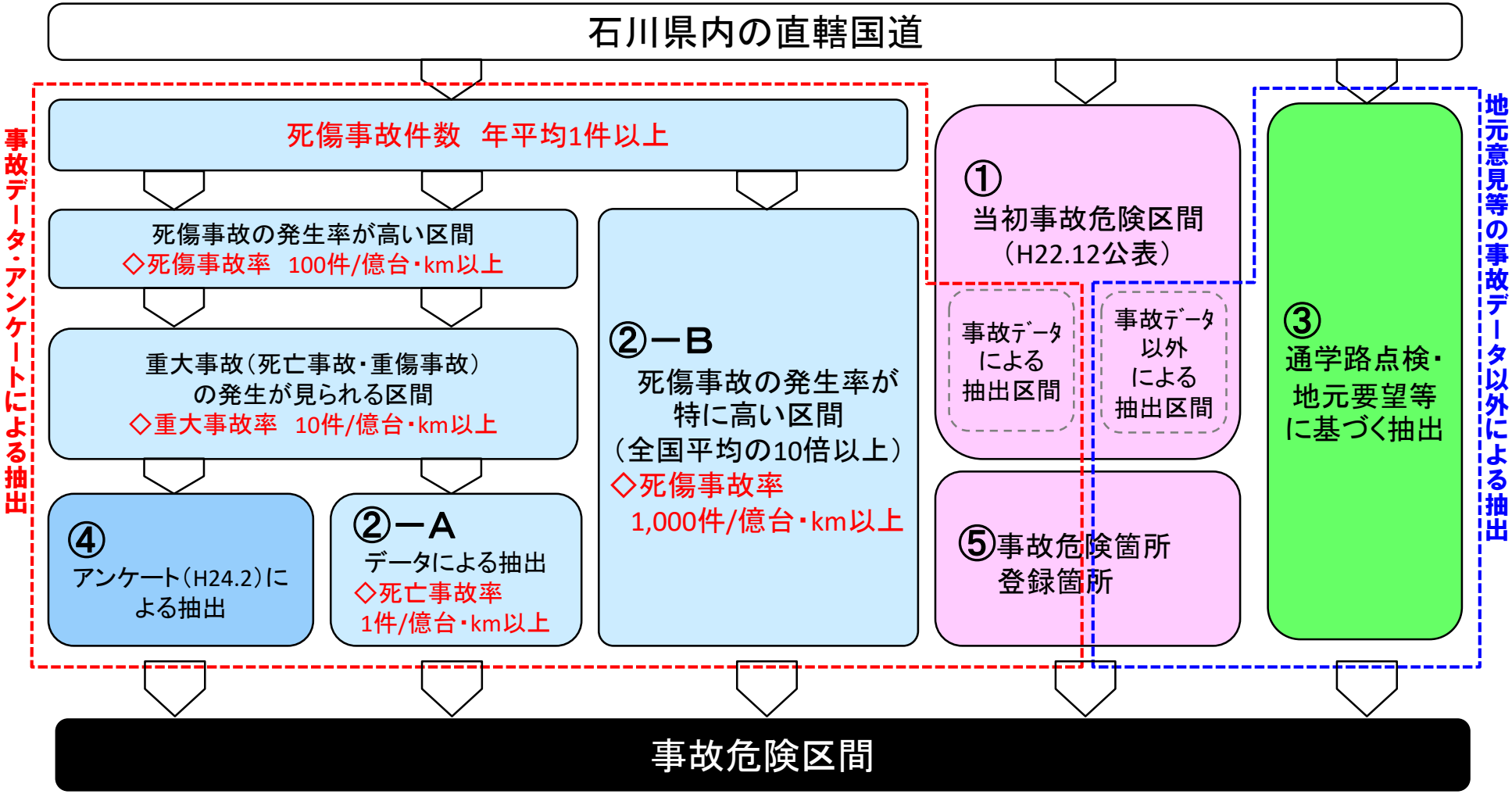
(1) 事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)

- 「選択と集中」「市民参加・市民と協働データや地方公共団体・地域住民」をキーワード
- 事故データや地方公共団体・地域住民からの指摘等に基づき交通事故の危険性が高い区間を事故危険区間に選定
- 地域住民への注意喚起や事故要因に即した対策により効率的・効果的な交通事故対策を推進
- 対策後の効果を計測・評価し、PDCAマネジメントサイクルにより逐次改善を図る

【事故ゼロプランのPDCA　マネジメントサイクル】



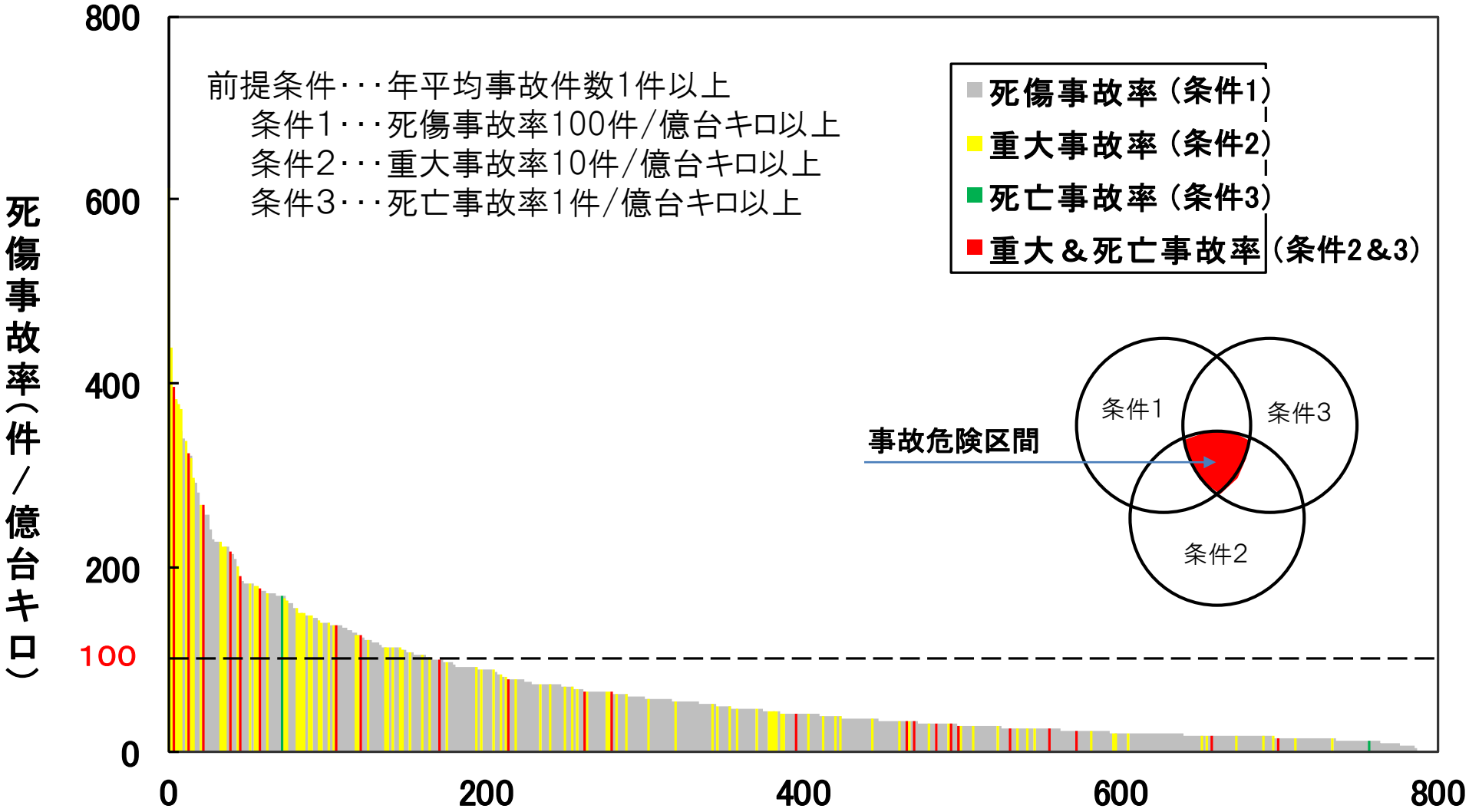
(2) これまでの抽出条件


石川県内の直轄国道
事故データ・アンケートによる抽出
死傷事故件数　年平均1件以上
死傷事故の発生率が高い区間
◇死傷事故率　100件/億台・km以上
重大事故（死亡事故・重傷事故）
の発生が見られる区間
◇重大事故率　10件/億台・km以上
④
アンケート（H24.2）に
よる抽出
②－A
データによる抽出
◇死亡事故率
1件/億台・km以上
②－B
死傷事故の発生率が
特に高い区間
（全国平均の10倍以上）
◇死傷事故率
1,000件/億台・km以上
①
当初事故危険区間
（H22.12公表）
事故データ
による
抽出区間
事故データ
以外
による
抽出区間
⑤事故危険箇所
登録箇所
③
通学路点検・
地元要望等
に基づく抽出
地元意見等の事故データ以外による抽出
事故危険区間

(3) 事故データによる抽出

死傷事故、重大事故、死亡事故の事故率の掛け合わせにより抽出

⇒対策区間選定のわかりやすさ、民間の認識と対策区間の整合に課題あり

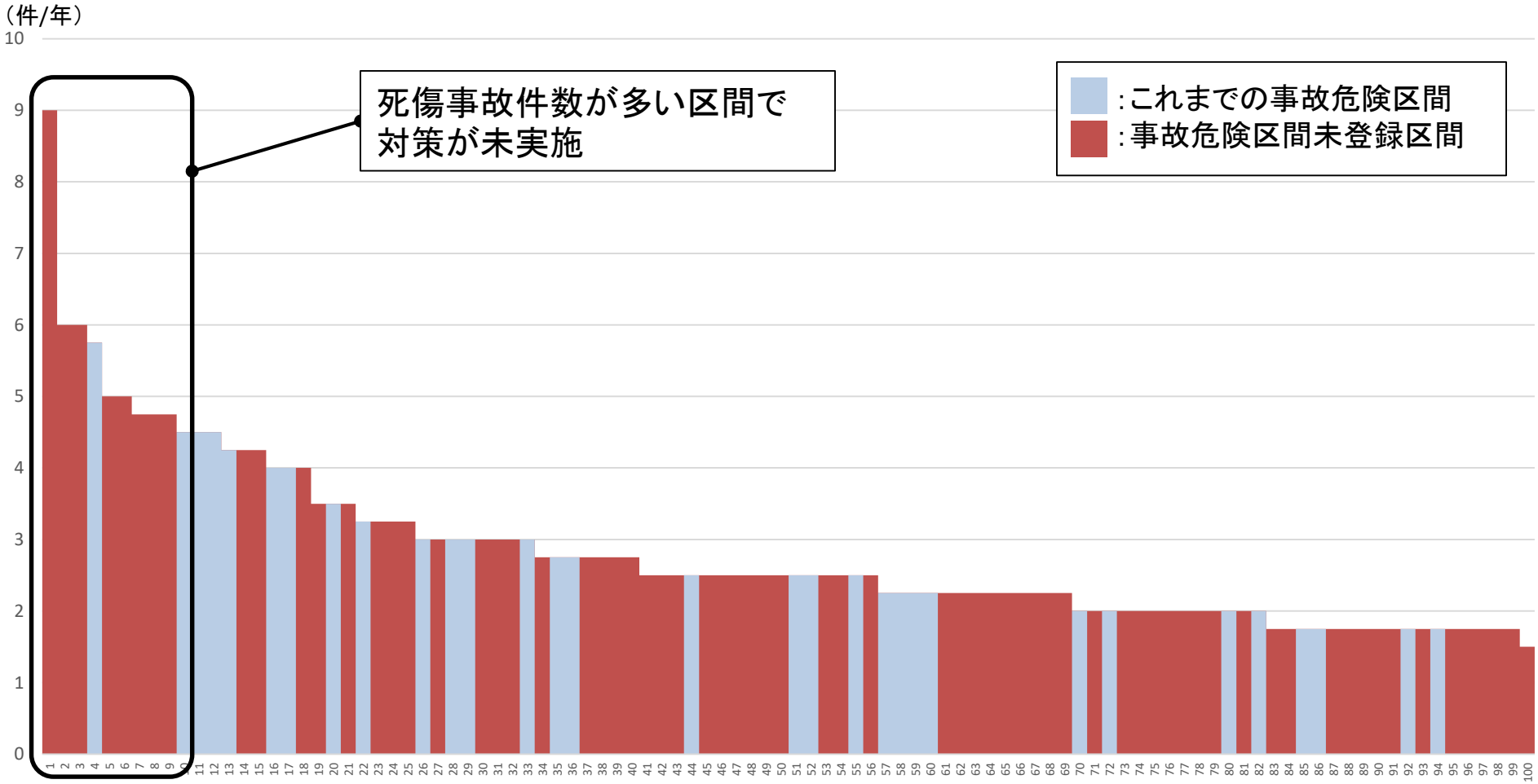


3．新たな事故危険区間の選定（案）

(1) 石川県内(直轄国道)の死傷事故件数

死傷事故件数が多い区間でも、これまでの事故危険区間の抽出条件では対策対象とならずに対策が未実施となっている区間が存在

【石川県内(直轄国道) 死傷事故件数上位順グラフ　(H25～H28平均、上位100区間抜粋)】



出典：H24～H27ITARDAデータ、H28事故原票

(2) 事故危険区間の選定(案)

【事故データによる事故危険区間】

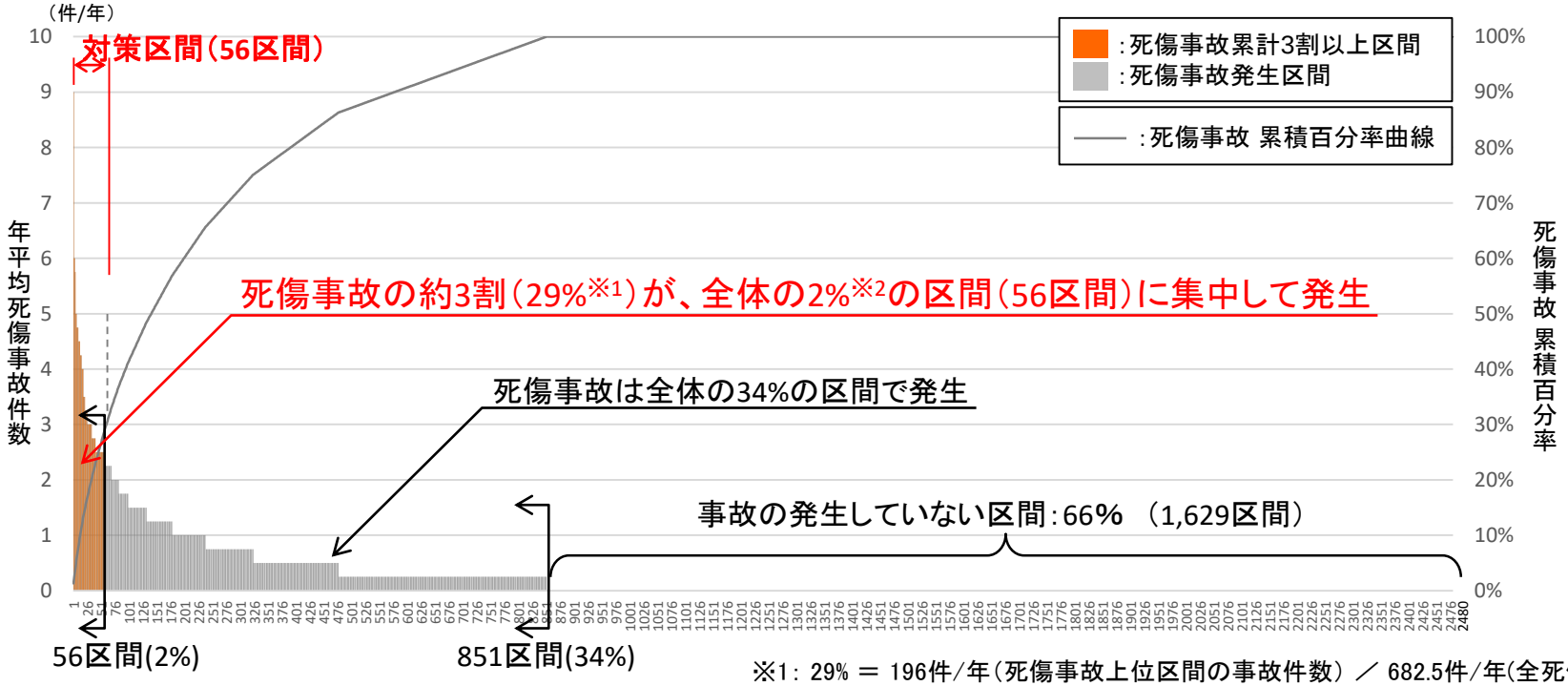
死傷事故件数2．5件/年以上の区間

（死傷事故件数上位56区間；死傷事故の約3割が集中する区間）

【地域ニーズ等による事故危険区間】

通学路点検の要対策箇所、事故危険箇所（平成29年1月指定） 等

【県内直轄国道 死傷事故件数上位順グラフ(H25～H28)】



出典:H24～H27 ITARDAデータ、及びH28事故原票

※1: 29% ＝ 196件/年(死傷事故上位区間の事故件数) ／ 682.5件/年(全死傷事故件数)

※2: 2% ＝ 56区間(死傷事故上位区間数) / 2,480区間(全ITARDA区間)

(3) 新たな事故危険区間(案)

直轄国道事故危険区間は69区間
（事故データによる抽出：56区間　地域ニーズ等による抽出：13区間）

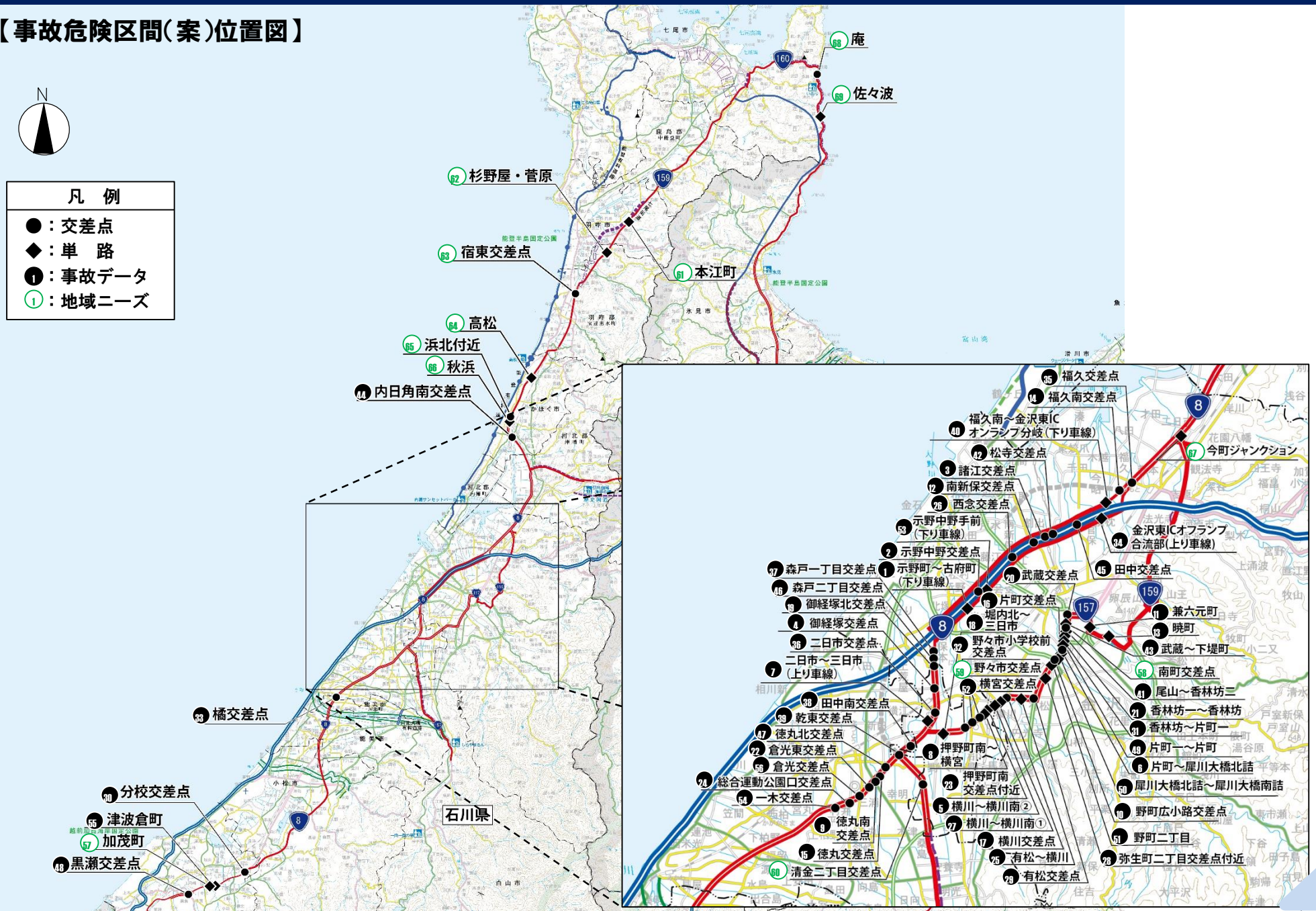
1 ：事故データ
1 ：地域ニーズ等

【新たな事故危険区間(案)一覧】

No.	路線番号	市町村名	区間名称	備考（これまでの対策状況、地域ニーズ選定条件）
1	8	金沢市	示野町～古府町（下り車線）	
2	8	金沢市	示野中町交差点	
3	8	金沢市	諸江交差点	
4	8	野々市市	御経塚交差点	H24対策実施
5	157	金沢市	横川～横川南②	
6	157	金沢市	片町～犀川大橋北詰	
7	8	野々市市	二日市～三日市（上り車線）	
8	157	野々市市	押野町南～横宮	
9	8	白山市	徳丸南交差点	
10	157	金沢市	野町広小路交差点	
11	159	金沢市	兼六元町	H25対策実施
12	8	金沢市	南新保交差点	H26対策実施
13	159	金沢市	暁町	
14	8	金沢市	福久南交差点	
15	8	白山市	徳丸交差点	
16	157	金沢市	片町交差点	
17	157	金沢市	横川交差点	H23対策実施
18	157	野々市市	堀内北～三日市	
19	8	野々市市	御経塚北交差点	
20	157	金沢市	武蔵交差点	
21	157	金沢市	香林坊一～香林坊	
22	8	白山市	倉光東交差点	H24対策実施
23	157	野々市市	押野町南交差点付近	
24	8	白山市	総合運動公園口交差点	
25	157	金沢市	有松～横川	
26	8	金沢市	西念交差点	H24対策実施
27	157	金沢市	横川～横川南①	
28	157	金沢市	弥生町二丁目交差点付近	
29	157	金沢市	有松交差点	H19対策実施
30	8	加賀市	分校交差点	
31	157	金沢市	香林坊～片町一	
32	157	野々市市	野々市小学校前交差点	
33	8	能美郡川北町	橘交差点	H26対策実施
34	8	金沢市	金沢東ICオフランプ合流部（上り車線）	
35	8	金沢市	福久交差点	H27対策実施
36	8	野々市市	二日市交差点	H23対策実施
37	8	金沢市	森戸一丁目交差点	
38	8	白山市	田中南交差点	
39	8	白山市	乾東交差点	
40	8	金沢市	福久南～金沢東ICオンランプ分岐（下り車線）	
41	157	金沢市	尾山～香林坊二	
42	8	金沢市	松寺交差点	
43	157	金沢市	武蔵～下堤町	
44	159	かほく市	内日角南交差点	H17対策実施
45	8	金沢市	田中交差点	
46	8	金沢市	森戸二丁目交差点	
47	8	白山市	徳丸北交差点	
48	8	加賀市	黒瀬交差点	
49	157	金沢市	片町一～片町	
50	157	金沢市	犀川大橋北詰～犀川大橋南詰	
51	157	金沢市	野町二丁目	
52	157	野々市市	横宮交差点	H26対策実施
53	8	金沢市	示野中町手前（下り車線）	
54	8	白山市	一木交差点	
55	8	加賀市	津波倉町	H27対策実施
56	8	白山市	倉光交差点	
57	8	加賀市	加茂町	事故危険箇所
58	157	金沢市	南町交差点	事故危険箇所
59	157	野々市市	野々市交差点	事故危険箇所
60	157	野々市市	清金二丁目交差点	事故危険箇所
61	159	羽咋市	本江町	通学路点検
62	159	宝達志水町	杉野屋･菅原	通学路点検
63	159	宝達志水町	宿東交差点	事故危険箇所
64	159	かほく市	高松	通学路点検
65	159	かほく市	浜北付近	通学路点検
66	159	かほく市	秋浜	通学路点検 事故危険箇所
67	159	金沢市	今町ジャンクション	通学路点検
68	160	七尾市	庵	通学路点検
69	160	七尾市	佐々波	通学路点検

3．新たな事故危険区間の選定（案）

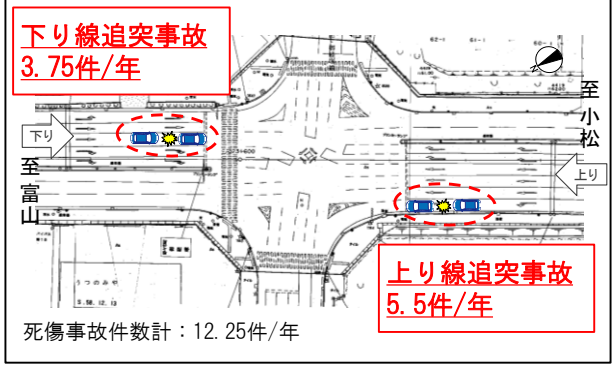
【事故危険区間(案)位置図】



3．新たな事故危険区間の選定（案）

(4) 参考　区間No.4　国道8号　野々市市御経塚交差点　対策の経緯と近年の事故発生状況

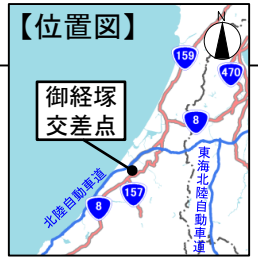
○前事故ゼロプラン登録時の事故発生状況（H17-H20）



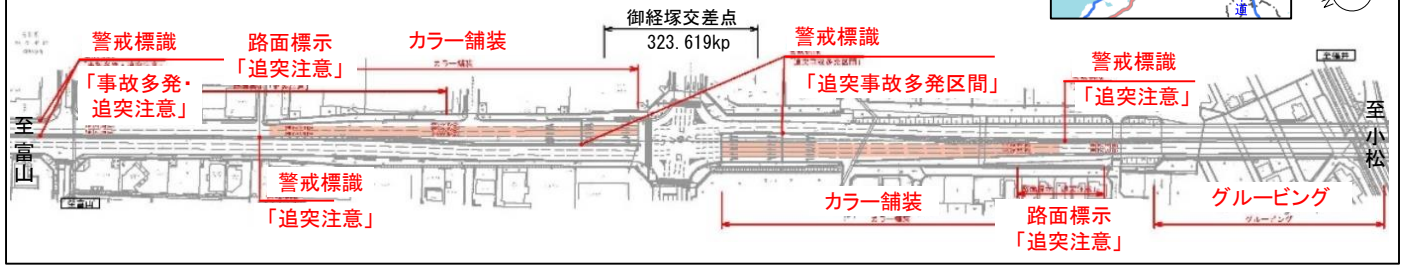
死傷事故件数計：12.25件/年

○事故発生要因と実施対策

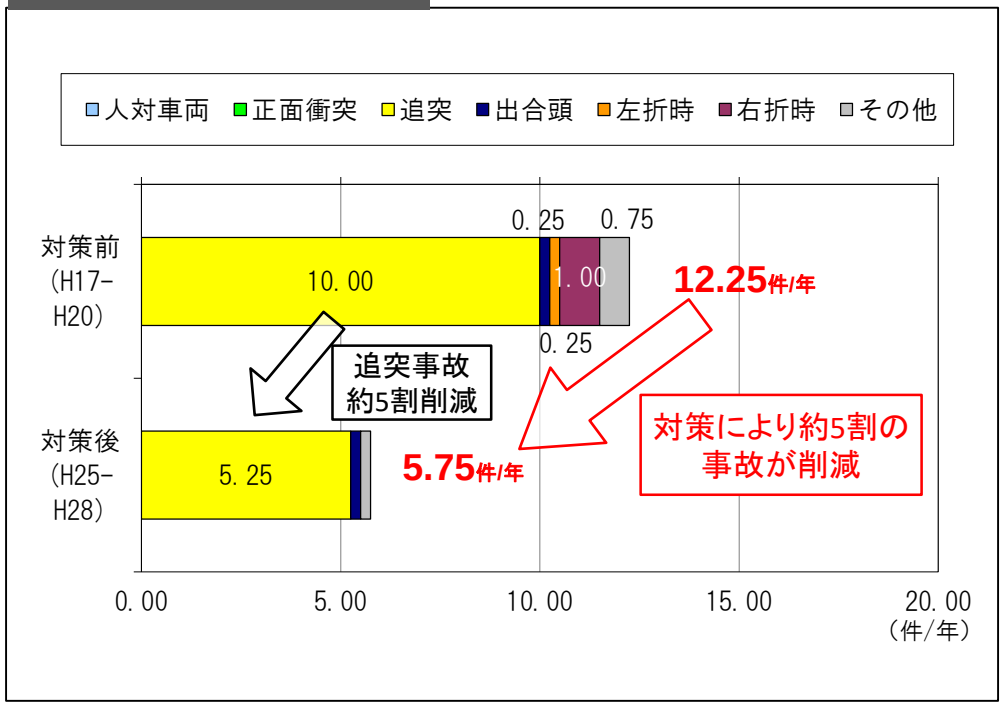
〔追突事故発生要因〕　⇒高い走行速度、注意不足等
〔実施対策〕　⇒カラー舗装、路面標示、警戒標識、グルービング
（H24.3実施）



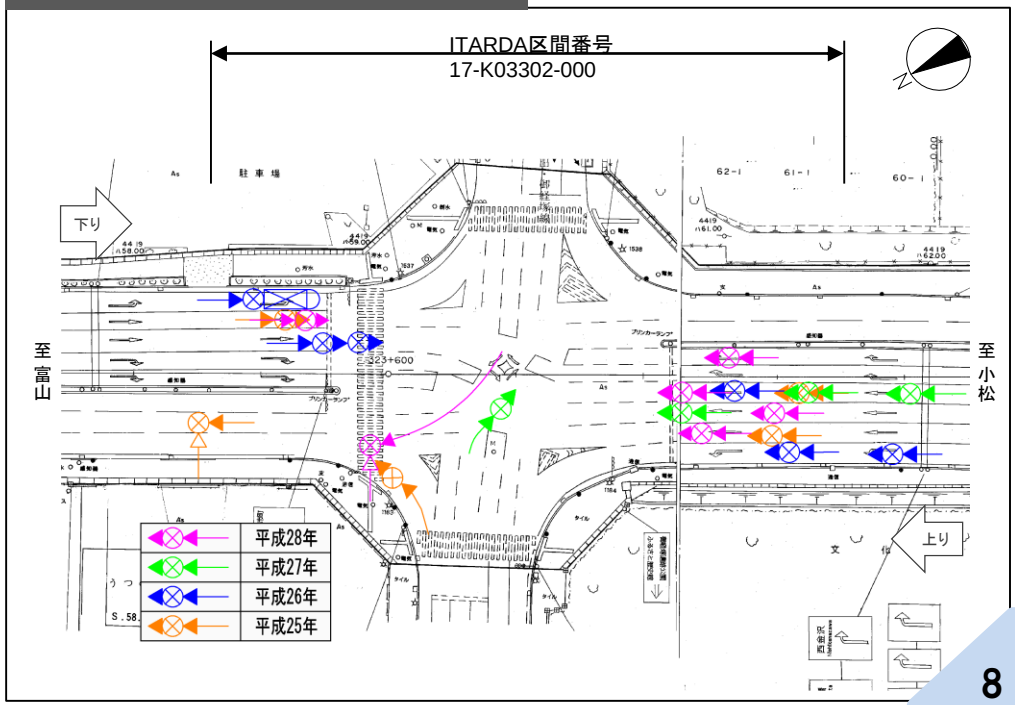
対策図



○対策による事故削減効果



○近年の事故発生状況（H25-H28）



(5) 参考　区間No.1　国道8号　金沢市古府～示野　事故発生状況

1. 現地状況

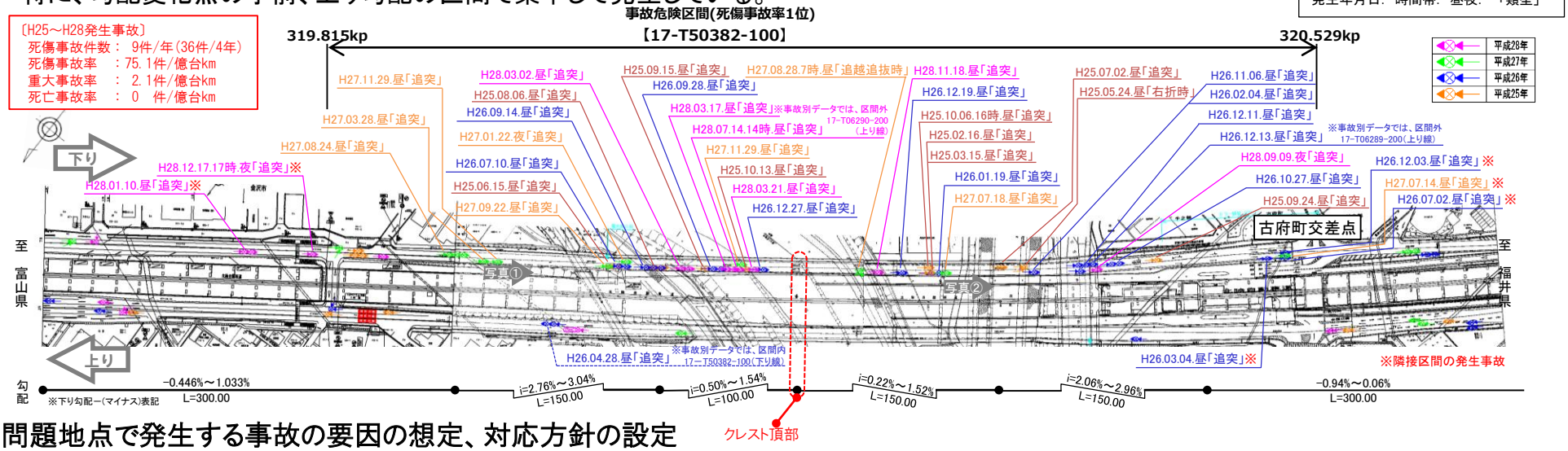
- 国道8号古府～示野は、金沢バイパスの4車線（片側2車線）区間の、下り線の単路である。
- 古府交差点に向かい、犀川を渡河する犀川橋を含む区間であり、区間起点付近（津幡方面）には細街路の取付部がある。
- 交通量は多く、平均旅行速度は混雑時、非混雑時とも比較的遅い。
- （上り線：36,841台/日　下り線：36,043台/日　･･･H27道路交通センサス）
- 主要渋滞箇所（古府交差点、示野交差点）の間の区間となっている。

2. 区間の事故発生状況

- 区間では4年間で36件の死傷事故が発生しており、うち34件が追突事故となっている。
- 交差点停止線付近、下り勾配2.06～2.96%の区間、勾配変化点の先及び手前の地点で追突事故が多発している。
  特に、勾配変化点の手前、上り勾配の区間で集中して発生している。

【事故情報記載内容】
発生年月日．時間帯．昼夜．「類型」

〔H25～H28発生事故〕
死傷事故件数：　9件/年（36件/4年）
死傷事故率　：75.1件/億台km
重大事故率　：　2.1件/億台km
死亡事故率　：　0　件/億台km



3. 問題地点で発生する事故の要因の想定、対応方針の設定

- 区間内で発生する追突事故は、「注意不足」が主な要因と想定される。
- 速度超過やクレスト、カーブによる前方視認性不良、混雑時の古府交差点の長い滞留車列等の影響が事故要因となっている可能性がある。
- 北陸道料金所の信号と古府交差点の信号の誤認の恐れあり。

【想定される対策案】

対応方針	対策案	備考
注意喚起	カラー舗装+路面標示（車間注意、等）	電光表示板、路面標示設置済
速度抑制	減速路面標示(ドットライン、山型三連等)	
信号誤認防止	高速料金所信号機へのルーバー設置	
視認性改善	連続立体か（示野、示野中町も一体で）	

・交通量が多く、かつクレストで前方視認性が悪い。

・交通量が多く、かつ左カーブで前方視認性が悪い。
・正面に高速料金所の青信号。（古府交差点は赤信号）

(6) 参考　H28事故多発交差点(日本損害保険協会公表)

平成28年のワースト交差点で発生した事故について（北國新聞社調べ）

平成28年は、ワースト交差点8箇所で、47件の事故が発生しています。このうち、追突事故（27件）が特に多く発生しています。次いで多かったのが、右折直進事故（9件）となっています。

交差点通行時の安全度をチェックしてみる ＞＞＞ CLICK!!

交差点での様々な事故をイラスト付き解説で見る ＞＞＞ CLICK!!

交通事故は、自動車だけでなく歩行者・自転車などの行動が原因となることもあります。 交差点を通行する全ての人が、周囲をよく確認しながら、万一の場合にも対応できる速度で無理せず通行するよう、常に心がけましょう。

民間の認識と事故危険区間が合致

地図上のアルファベットまたは交差点名をクリックすると詳細ページが表示されます。

A 【平成28年　ワースト1】御経塚交差点
平成23年掲載　平成25年掲載　平成26年掲載

B 【平成28年　ワースト2】南新保交差点
平成24年掲載

C 【平成28年　ワースト3】徳丸交差点
過去5年間掲載なし

D 【平成28年　ワースト4】諸江交差点
平成26年掲載　平成27年掲載

E 【平成28年　ワースト4】大樋町交差点
過去5年間掲載なし

F 【平成28年　ワースト4】六枚交差点
過去5年間掲載なし

G 【平成28年　ワースト4】森戸一丁目交差点
平成23年掲載

H 【平成28年　ワースト4】福久南交差点
過去5年間掲載なし

出典：(一社)日本損害保険協会HP

【新たな事故危険区間(案）上位区間抜粋】

No.	路線番号	市町村名	区間名称	これまでの対策状況
1	8	金沢市	示野町～古府町（下り車線）	
2	8	金沢市	示野中町交差点	
3	8	金沢市	諸江交差点	
4	8	野々市市	御経塚交差点	H24対策実施
5	157	金沢市	横川～横川南②	
6	157	金沢市	片町～犀川大橋北詰	
7	8	野々市市	二日市～三日市（上り車線）	
8	157	野々市市	押野町南～横宮	
9	8	白山市	徳丸南交差点	
10	157	金沢市	野町広小路交差点	
11	159	金沢市	兼六元町	H25対策実施
12	8	金沢市	南新保交差点	H26対策実施
13	159	金沢市	暁町	
14	8	金沢市	福久南交差点	
15	8	白山市	徳丸交差点	
16	157	金沢市	片町交差点	
17	157	金沢市	横川交差点	H23対策実施
18	157	野々市市	堀内北～三日市	
19	8	野々市市	御経塚北交差点	
20	157	金沢市	武蔵交差点	

No.	路線番号	市町村名	区間名称	これまでの対策状況
21	157	金沢市	香林坊一～香林坊	
22	8	白山市	倉光東交差点	H24対策実施
23	157	野々市市	押野町南交差点付近	
24	8	白山市	総合運動公園口交差点	
25	157	金沢市	有松～横川	
26	8	金沢市	西念交差点	H24対策実施
27	157	金沢市	横川～横川南①	
28	157	金沢市	弥生町二丁目交差点付近	
29	157	金沢市	有松交差点	H19対策実施
30	8	加賀市	分校交差点	
31	157	金沢市	香林坊～片町一	
32	157	野々市市	野々市小学校前交差点	
33	8	能美郡川北町	橘交差点	H26対策実施
34	8	金沢市	金沢東ICオフランプ合流部（上り車線）	
35	8	金沢市	福久交差点	H27対策実施
36	8	野々市市	二日市交差点	H23対策実施
37	8	金沢市	森戸一丁目交差点	
38	8	白山市	田中南交差点	
39	8	白山市	乾東交差点	
40	8	金沢市	福久南～金沢東ICオンランプ分岐（下り車線）	

(7) 参考　これまでの事故危険区間(54区間)の状況

- これまでの事故危険区間は54区間。
  うち 24 区間：新たな事故危険区間に選定
  19 区間：対策実施、経過観察中
  10 区間：最新の事故データ（H25～H28）でこれまでの抽出条件に非該当

【これまでの事故危険区間(54区間)】

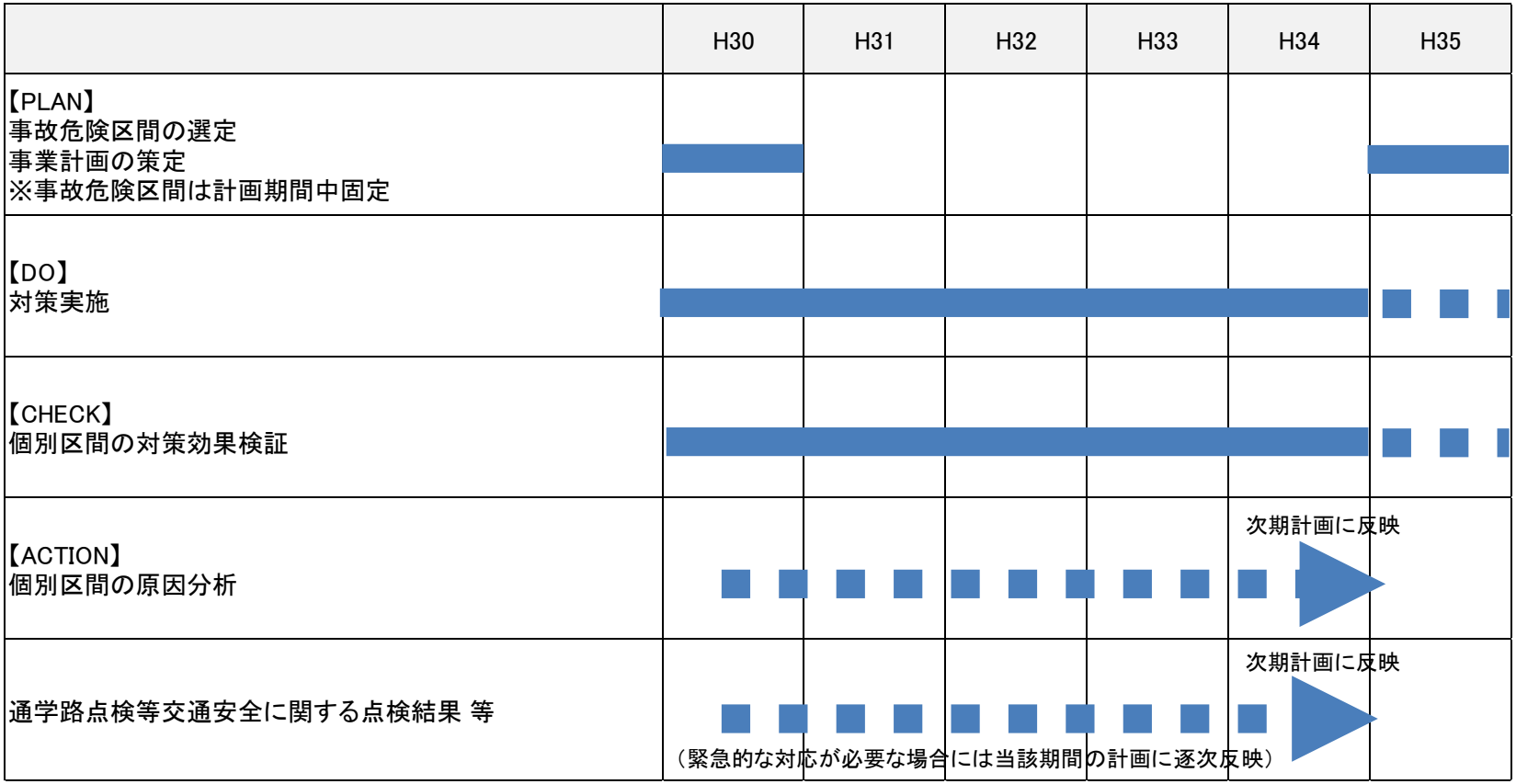
H29区間番号	路線番号	市町村名	区間名称	新たな事故危険区間	選定条件	事故対策進捗状況	これまでの抽出条件該当状況	H25-28年事故データ 死傷事故件数（件/年）	死傷事故率（件/億台キロ）	重大事故率（件/億台キロ）	死亡事故率（件/億台キロ）
1	8	金沢市	福久東交差点			経過観察中		2.25	112.7	12.5	0.0
2	8	金沢市	福久交差点	○	事故	経過観察中		2.75	137.8	0.0	0.0
3	8	金沢市	南新保交差点	○	事故	経過観察中		4.5	163.0	9.1	9.1
4	8	金沢市	南新保南交差点			経過観察中		1.75	63.4	18.1	0.0
5	8	金沢市	松島町交差点			経過観察中		1.5	339.2	0.0	0.0
6	8	白山市	専福寺交差点			経過観察中		1.25	63.4	12.7	0.0
7	8	白山市	宮丸交差点			経過観察中		1.25	66.8	13.4	0.0
8	8	白山市	宮丸町南交差点			経過観察中		0.75	40.1	0.0	0.0
9	8	白山市	末正交差点			経過観察中		1.75	108.3	0.0	0.0
10	8	能美郡川北町	橋交差点	○	事故	経過観察中		3	185.6	15.5	0.0
11	8	能美郡川北町	橋南交差点			検討中		0.5	152.8	0.0	0.0
12	8	加賀市	加賀市津波倉町	○	事故	経過観察中		2.5	160.7	0.0	0.0
13	8	加賀市	加賀市加茂町付近			対策中		0.5	32.1	0.0	0.0
14	8	加賀市	加賀市加茂町	○	地域	経過観察中		1.5	96.4	0.0	0.0
15	8	加賀市	加茂交差点			経過観察中		1.75	224.9	0.0	0.0
16	8	加賀市	加賀市加茂町～中代付近			経過観察中		0	0.0	0.0	0.0
17	8	加賀市	中代南交差点			経過観察中		1	130.4	0.0	0.0
18	157	金沢市	武蔵交差点	○	事故	対策中		3.5	295.9	21.1	0.0
19	157	金沢市	南町交差点	○	地域	検討中		1.25	105.7	0.0	0.0
20	157	金沢市	香林坊交差点			検討中		1.5	126.8	21.1	0.0
21	157	金沢市	片町交差点	○	事故	検討中		4	338.2	21.1	0.0
22	157	金沢市	野町広小路交差点	○	事故	対策中		4.5	380.5	21.1	0.0
23	157	金沢市	金沢市野町二丁目	○	事故	対策中		2.5	124.3	0.0	0.0
24	157	金沢市	野町三丁目交差点付近			対策中		1.25	118.9	0.0	0.0
25	157	金沢市	泉交差点			経過観察中		2	197.9	24.7	0.0
26	157	金沢市	弥生二丁目交差点（単路区間）	○	事故	検討中	該当	3	150.7	37.7	12.6
27	157	金沢市	弥生二丁目			経過観察中		2.25	113.0	0.0	0.0
28	157	金沢市	久安交差点			経過観察中		0.5	49.5	0.0	0.0
29	157	金沢市	横川南交差点			経過観察中		2	120.5	0.0	0.0
30	157	野々市市	横宮交差点	○	事故	経過観察中		2.5	150.7	15.1	0.0
31	157	野々市市	野々市交差点	○	地域	経過観察中		2.25	135.6	0.0	0.0
32	157	野々市市	野々市市若松町			経過観察中		1	49.7	12.4	0.0
33	157	白山市	長竹東交差点			検討中		0.75	133.3	0.0	0.0
34	157	野々市市	清金二丁目交差点	○	地域	検討中		1.75	310.9	44.4	0.0
35	157	野々市市	末松一丁目交差点			経過観察中		0.75	133.3	44.4	0.0
36	157	白山市	白山市木津町付近交差点			経過観察中		1	177.7	0.0	0.0
37	157	白山市	井口町北交差点			経過観察中		0	0.0	0.0	0.0
38	159	七尾市	川原町交差点			対策中		0.75	145.6	0.0	0.0
39	159	七尾市	矢田郷交差点			対策中		0.25	48.5	0.0	0.0
40	159	七尾市	城山登山口交差点			対策中		0.75	145.6	0.0	0.0
41	159	鹿島郡中能登町	徳前交差点			対策中	該当	1.25	282.8	56.6	56.6
42	159	羽咋市	羽咋市本江町②	○	地域	対策中		0	0.0	0.0	0.0
43	159	羽咋郡宝達志水町	宝達志水町杉野屋・菅原	○	地域	対策中		0	0.0	0.0	0.0
44	159	羽咋郡宝達志水町	宿東交差点	○	地域	検討中		0.5	108.3	54.2	54.2
45	159	かほく市	かほく市高松	○	地域	対策中		1.25	44.9	27.0	9.0
46	159	かほく市	かほく市木津			経過観察中		0	0.0	0.0	0.0
47	159	かほく市	かほく市浜北付近	○	地域	対策中		0.5	90.6	0.0	0.0
48	159	かほく市	かほく市秋浜	○	地域	対策中		0.75	33.9	0.0	0.0
49	159	金沢市	今町ジャンクション	○	地域	対策中		0.25	15.6	0.0	0.0
50	159	金沢市	金沢市暁町	○	事故	検討中		4.25	84.2	5.0	0.0
51	159	金沢市	橋場交差点			検討中		1	139.3	0.0	0.0
52	159	金沢市	金沢市尾張町			対策中		0.5	65.1	0.0	0.0
53	160	七尾市	七尾市庵	○	地域	対策中		0	0.0	0.0	0.0
54	160	七尾市	七尾市佐々波	○	地域	対策中		0.25	26.4	0.0	0.0

これまでの事故危険区間	54区間
新たな事故危険区間に選定	24区間
対策実施、経過観察中	19区間
これまでの抽出条件に非該当	10区間
新たな事故危険区間に非該当	1区間

※重複する項目は上位で集計

4．新たな事故危険区間の選定方法を踏まえた事故対策マネジメント（案）

（1）事故対策マネジメントの基本ルール（案）

- 計画期間は、第10次交通安全基本計画等を参考に、5年間(H30～H34)と設定
- 初年度に事故危険区間選定、事業計画を策定
- 毎年度計画的に対策を実施し、対策後の区間では事故データやビッグデータ等で対策効果を検証
- 通学路点検等交通安全に関する点検結果などは、次期計画で反映

【新たな事故対策マネジメントのスキーム】